Infectious Diseases Weekly Report JAPAN
iDWR
2006年第3週（1月16日～1月22日）：通巻第8巻第3号
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
感染症発生動向調査

感染症週報

厚生労働省／国立感染症研究所

マークをクリックするとそのページを見ることができます

発生動向総覧 P.2-9
＜第3週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向
＜12月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について

注目すべき感染症 P.10-13
＜インフルエンザ＞第3週の定点当たり報告数は全国レベルで26.2となり、前週よりも大幅に増加した
＜H5N1亜型の鳥インフルエンザの流行状況＞

病原体情報 P.14-17
インフルエンザウイルス 2005/06シーズン／冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン

速報 P.18-19
日本のAIDS患者・HIV感染者の状況（平成17年10月3日～平成18年1月1日）－エイズ動向委員会委員長コメント（要旨）

海外感染症情報 P.20-21
インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況／ウガンダでの髄膜炎菌性髄膜炎の流行（Nakapiripirit, Moroto）／中国での鳥インフルエンザ流行状況

感染症の話 P.22
＜今週はお休みです＞

読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞

グラフ総覧（3週） P.23-29
グラフ総覧（12月） P.30-34
12月のデータ P.35-38
3週のデータ P.39-50

発生動向総覧

＊「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（平成15年11月5日施行）により、対象疾患、分類が一部変更されました（2003年第43号「速報」参照）。

＜第3週コメント＞1月26日集計分

◆全数報告の感染症

注意：これは**当該週に診断**された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

1類感染症：報告なし

2類感染症：**コレラ** 1例（推定感染地域：フィリピン）

細菌性赤痢 11例

（推定感染地域：国内1例、インド1例、インドネシア4例、フィリピン1例、シンガポール1例、カンボジア1例、ミャンマー/タイ1例、不明1例）

腸チフス 3例（推定感染地域：すべてインド）

3類感染症：**腸管出血性大腸菌感染症** 15例（うち有症者7例）

血清型・毒素型：O26 VT1（5例）、O157 VT1・VT2（3例）、O91 VT1（2例）、O111 VT1（1例）、O145 VT1（1例）、O157 VT2（1例）、その他（2例）

4類感染症：**エキノコックス症** 4例（すべて多包条虫、すべて北海道）

つつが虫病 1例（宮崎県）

デング熱 2例（推定感染地域：インド1例、スーダン1例）

マラリア 1例（熱帯熱＿推定感染地域：ナイジェリア）

レジオネラ症 3例（60代1例、70代1例、80代1例）

E型肝炎 1例（推定感染地域：国内）

A型肝炎 3例（推定感染地域：すべて国内）

5類感染症：**アメーバ赤痢** 3例

推定感染地域：国内2例、不明1例

推定感染経路：性的接触（同性間）1例、不明2例

ウイルス性肝炎 2例（C型1例＿推定感染経路：不明、EBウイルス1例）

クロイツフェルト・ヤコブ病 3例（すべて孤発性）

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（60代）

後天性免疫不全症候群 7例（無症候3例、AIDS 4例）

推定感染経路：性的接触5例（異性間4例、同性間1例）、性的接触（異性間）/開放創部への接触1例、不明1例

推定感染地域：国内6例、カンボジア1例

ジアルジア症 2例（推定感染地域：国内1例、パキスタン1例）

梅毒 5例（早期顕症I期2例、早期顕症II期2例、無症候1例）

急性脳炎 6例

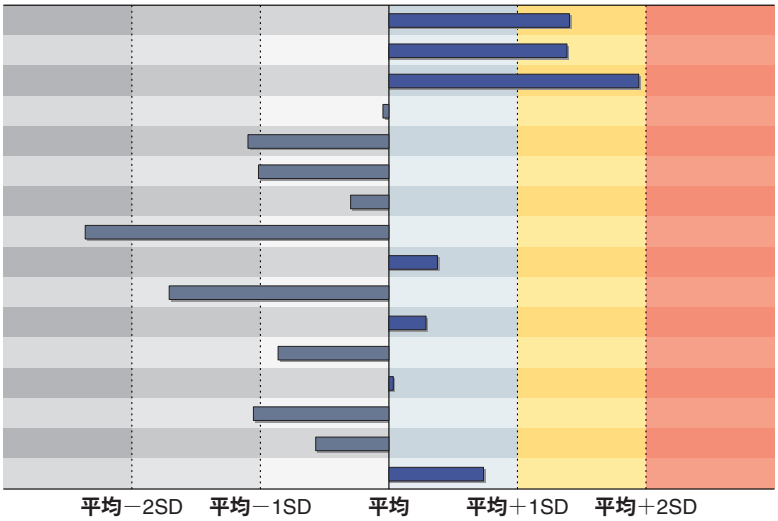
〔すべてA型インフルエンザウイルス（0歳、1歳、4歳、5歳、6歳、10代）〕

（補）他に、2005年分の報告遅れとして、細菌性赤痢1例（推定感染地域：インド）、E型肝炎1例（推定感染地域：国内）などの報告があり、2006年分の報告遅れとして、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例（70代）、急性脳炎4例〔A型インフルエンザウイルス3例（1歳、2歳、3歳）、病原体不明1例（0歳）〕などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関（定点）から報告され、疾患により小児科定点（約3,000カ所）、インフルエンザ（小児科・内科）定点（約5,000カ所）、眼科定点（約600カ所）、基幹定点（約500カ所）に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数（第3週）／過去5年間の同時期との比較



	定点当たり報告数
インフルエンザ	26.21
咽頭結膜熱	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.69
感染性胃腸炎	9.18
水痘	1.86
手足口病	0.08
伝染性紅斑	0.33
突発性発しん	0.60
百日咳	0.01
風しん	0.00
ヘルパンギーナ	0.03
麻しん	0.00
流行性耳下腺炎	1.06
急性出血性結膜炎	0.02
流行性角結膜炎	0.83
マイコプラズマ肺炎	0.23

SD:標準偏差

当該週と過去5年間の平均（過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均）との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ：定点当たり報告数は第45週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県（61.7）、佐賀県（54.2）、福岡県（49.9）、鳥取県（44.7）、鹿児島県（43.6）、静岡県（42.7）、兵庫県（39.4）、山口県（39.2）が多い。

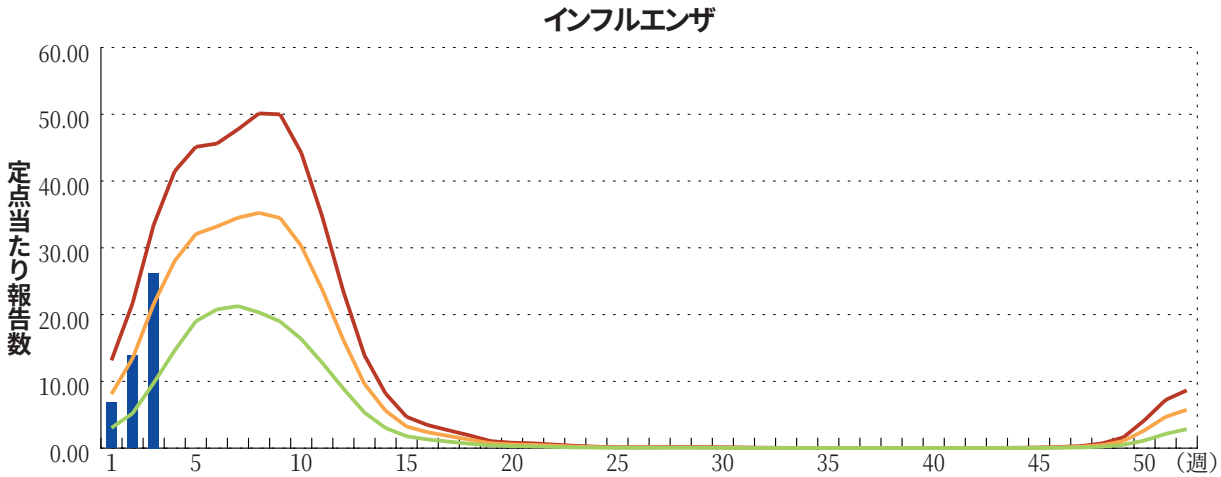
小児科定点報告疾患：**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は微減したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県（1.32）、長野県（0.95）、佐賀県（0.74）が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では山形県（5.3）、新潟県（3.7）、福井県（3.4）が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では愛媛県（17.5）、新潟県（17.1）、福井県（15.6）が多い。**水痘**の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では沖縄県（3.6）、鳥取県（3.6）、愛媛県（3.2）が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では三重県（0.31）、岐阜県（0.28）、岩手県（0.26）、島根県（0.26）が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では島根県（2.6）、青森県（1.8）、福島県（1.2）が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では岡山県（0.06）、大分県（0.06）、青森県（0.05）、福井県（0.05）が多い。**風しん**の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では大分県（0.03）、鹿児島県（0.02）が多い。**麻しん**の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では福井県（0.05）、長崎県（0.02）が多い。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県（3.9）、長野県（3.1）、島根県（2.7）が多い。**RSウイルス感染症**は、ゼロ報告を含めて41都道府県から655例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約76%を占めている。

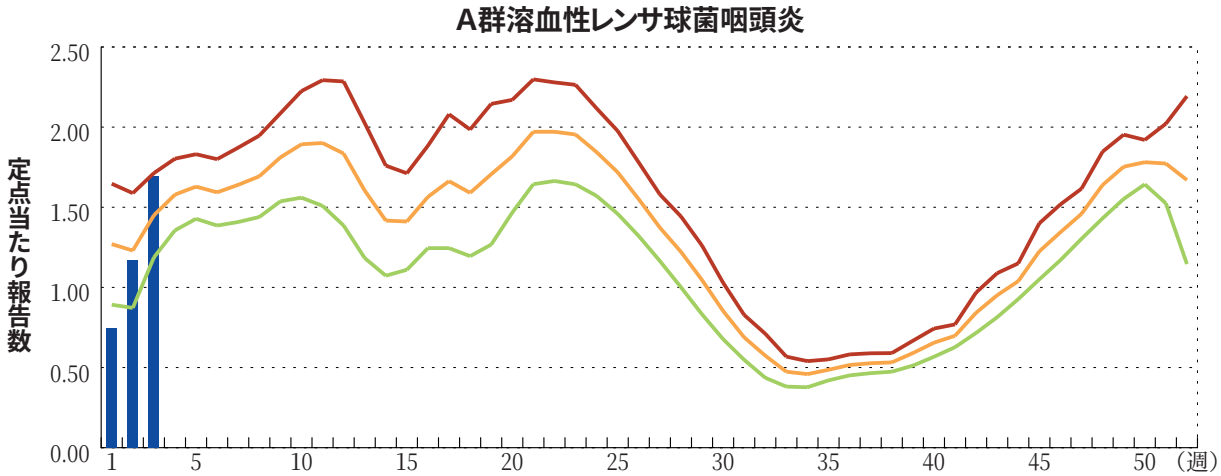
基幹定点報告疾患：**マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では福島県（1.7）、愛媛県（1.3）、岡山県（1.0）が多い。

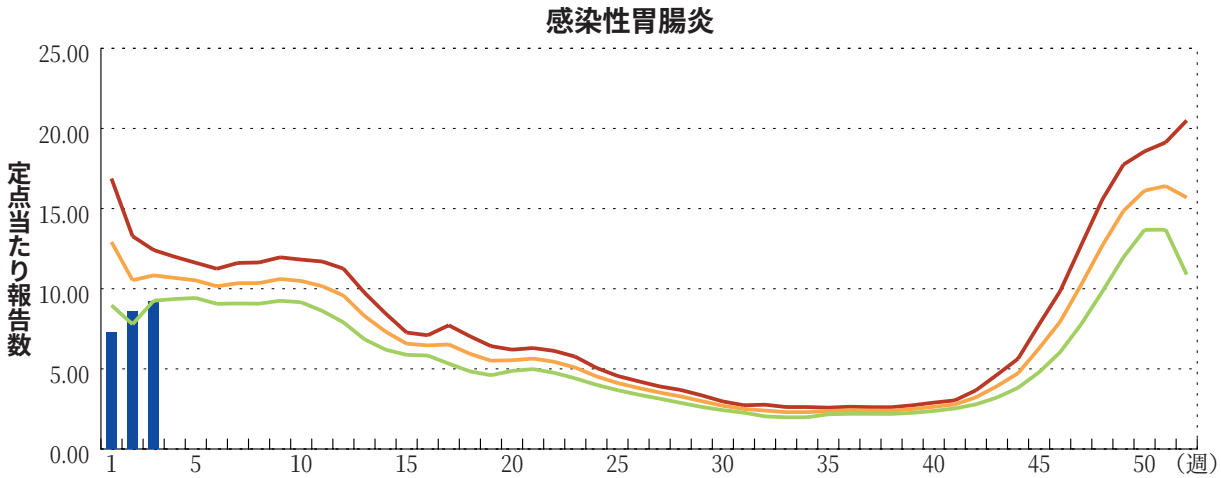
図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較（2006年第1～3週）

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。

*過去5年間の平均：前週、当該週、後週の合計15週の平均







〈12月コメント〉

◆性感染症について（1月12日集計分）　性感染症定点数：914

2005年12月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.69（男1.18、女1.51）、性器ヘルペスウイルス感染症が0.90（男0.38、女0.52）、尖圭コンジローマが0.52（男0.27、女0.25）、淋菌感染症が1.19（男1.00、女0.19）で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった（**図1**）。前月に比べると、男女共に、ほぼすべての疾患で減少していた（30～33ページ「グラフ総覧」参照）。過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症が男女共に平均-2標準偏差（SD）を下回り、淋菌感染症も男性で平均-2SDを、女性で平均-1SDを下回っていた（**図2**）。

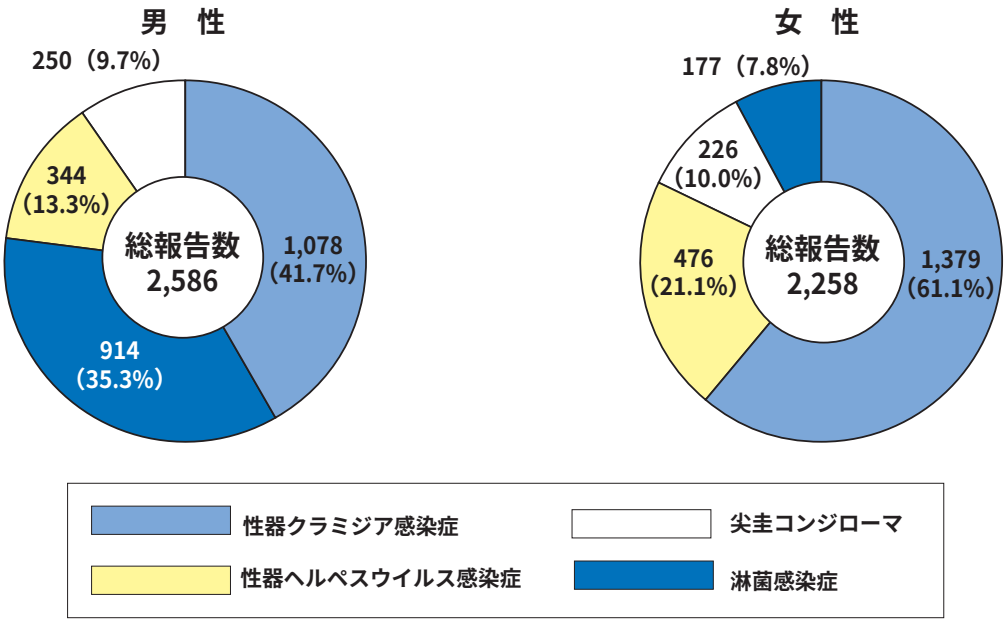
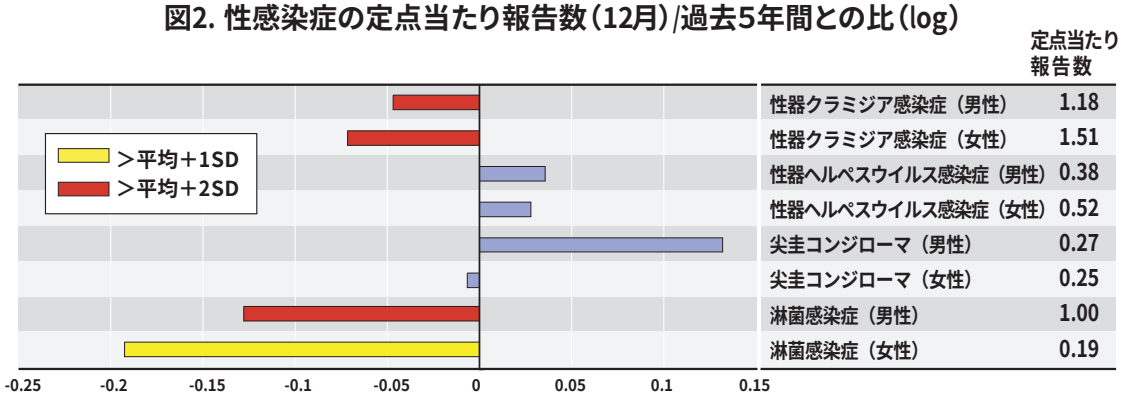


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合（12月）

図2. 性感染症の定点当たり報告数（12月）/過去5年間との比（log）



当該月と過去5年間の平均（過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均）の比を対数にてグラフ上に表現した。
1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると、いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少なくない（**図3**）。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層（15～29歳）での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に**図4**に示した。前月に比べ、男女共に、ほぼすべての疾病で減少している。

注：本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号（10月報）4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ（12月）

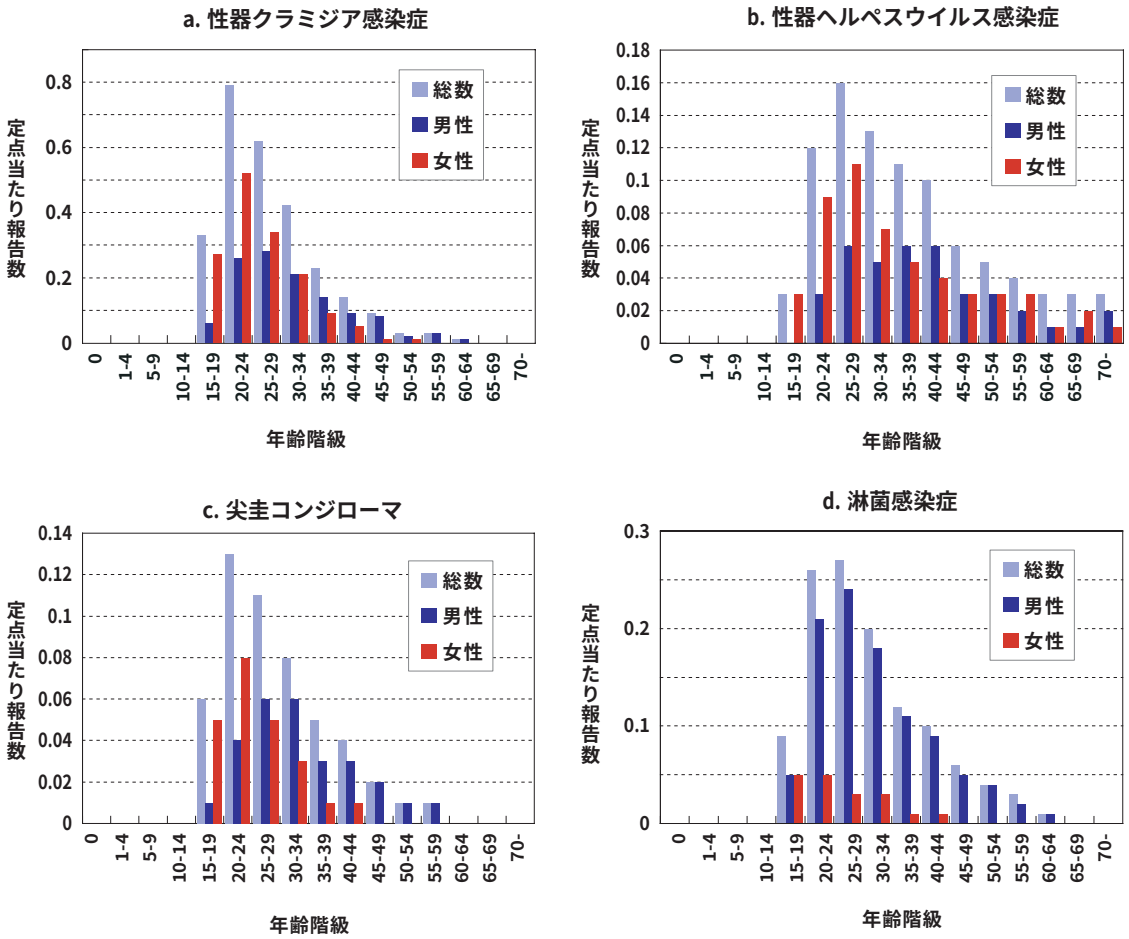
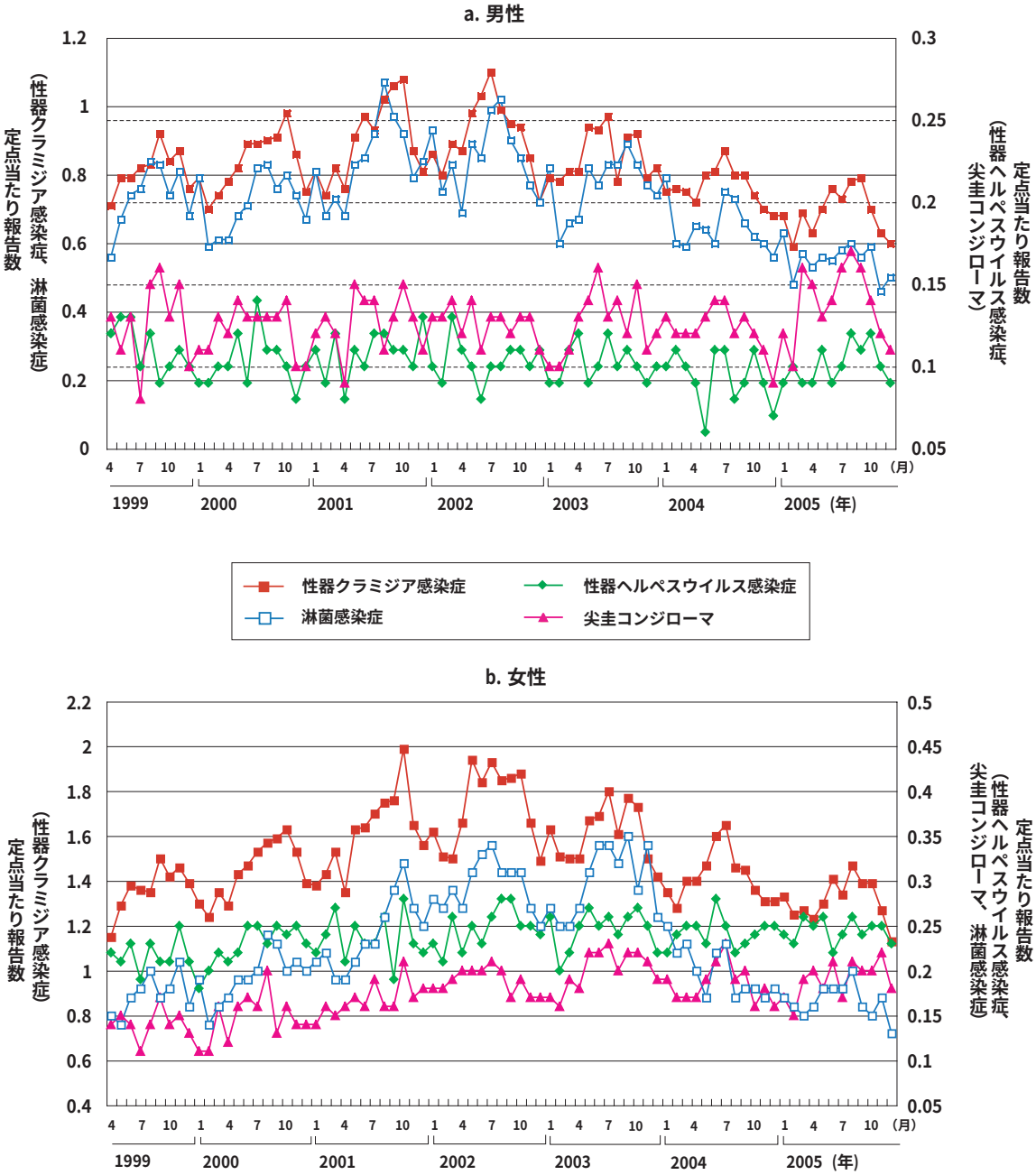


図4. 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数（15～29歳）



◆薬剤耐性菌感染症について（2006年1月12日集計分）

2005年12月の定点（基幹定点）総数：469

［定点当たり報告数］
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症
3.90（前月：3.91、前年同月：3.90）
定点当たり報告数は、例年年間を通してほぼ一定である。本年12月は前月より微増し、過去6年間の同月との比較では最も多かった。
ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症
1.30（前月：1.40、前年同月：1.72）
定点当たり報告数は、2004年を除き、例年春から初夏にかけて（4～6月）と冬（11、12月）に多く、夏（8、9月）に少なく推移している。本年も4月、5月と増加した後減少し、10月に増加に転じたが、12月は前月より減少した。過去6年間の同月との比較では、2004年、2003年、2002年に次いで多かった。
薬剤耐性緑膿菌感染症
0.10（前月：0.18、前年同月：0.09）
定点当たり報告数は、例年一年の後半が前半に比してわずかに多い傾向がある。本年12月は減少し、過去6年間の同月との比較では2003年、2002年、2001年、1999年に次いで多かった。

［年齢階級別］
MRSA感染症…高齢者に多く、65歳以上が全体の73%（70歳以上が64%）を占めている（**図1**）。
PRSP感染症…小児に多く、10歳未満が全体の73%（5歳未満が68%）を占めている。また高齢者にも多く、65歳以上が全体の17%（70歳以上が14%）を占めている（**図2**）。
薬剤耐性緑膿菌感染症…70歳以上の高齢者に多く、全体の57%を占めている（**図3**）。

［性別］（女性を1として算出した男/女比）
MRSA感染症…1.7/1
PRSP感染症…1.4/1
薬剤耐性緑膿菌感染症…1.5/1

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

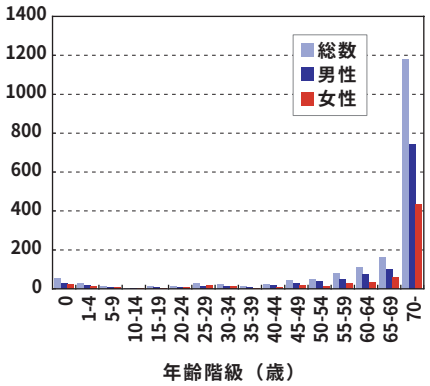


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

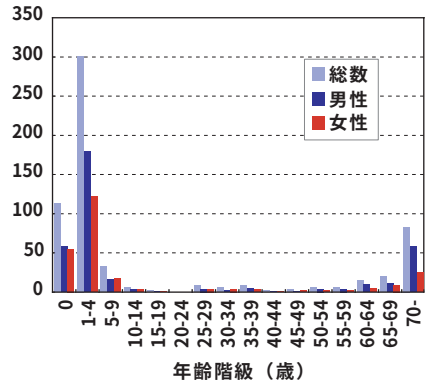
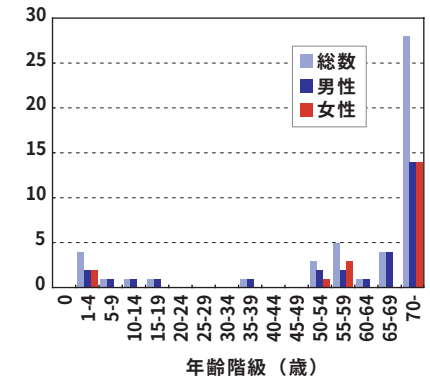


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



［都道府県別］
MRSA感染症…定点当たり報告数は岐阜県（12.2）、高知県（11.0）が多い。
PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県（13.8）、富山県（8.8）が多い。
薬剤耐性緑膿菌感染症…定点当たり報告数は奈良県（0.67）、山口県（0.56）が多い。

◆結核サーベイランス月報（1月24日集計分）

12月の新登録患者数は2,074人（男性1,269、女性805人）で、このうち活動性肺結核患者は1,641人（うち喀痰塗抹陽性者は732人）であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都（267人）、大阪府（大阪市を除く）（144人）、大阪市（107人）、千葉県（千葉市を除く）（103人）、埼玉県（さいたま市を除く）（89人）、名古屋市（64人）が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数*は228人であった。

*マル初者…結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告（http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm）をご覧ください。

注目すべき感染症

◆インフルエンザ

第3週のインフルエンザの定点当たり報告数は全国レベルで26.2（報告数122,889）となり、前週よりも大幅に増加した（**図1**）。都道府県別では宮崎県（61.7）、佐賀県（54.2）、福岡県（49.9）、鳥取県（44.7）、鹿児島県（43.6）、静岡県（42.7）、兵庫県（39.4）、山口県（39.2）、愛媛県（37.1）、熊本県（36.8）が多い（**図2**）。定点当たり報告数が30.0を超えているのは16県あり、20.0を超えているのは31府県に達しているが、西日本の地域で多い傾向にある。

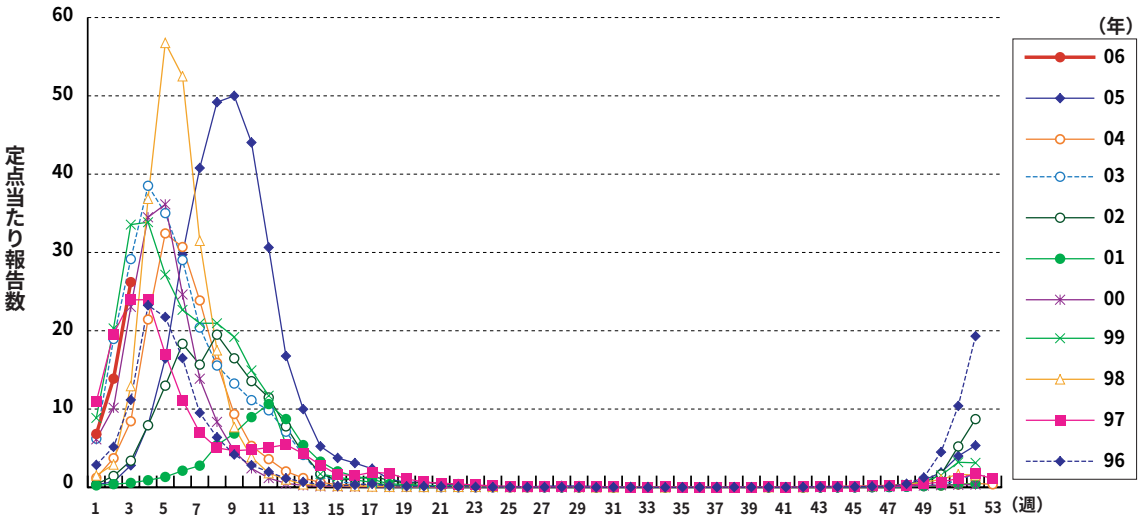


図1. インフルエンザの年別・週別発生状況（1996～2006年第3週）

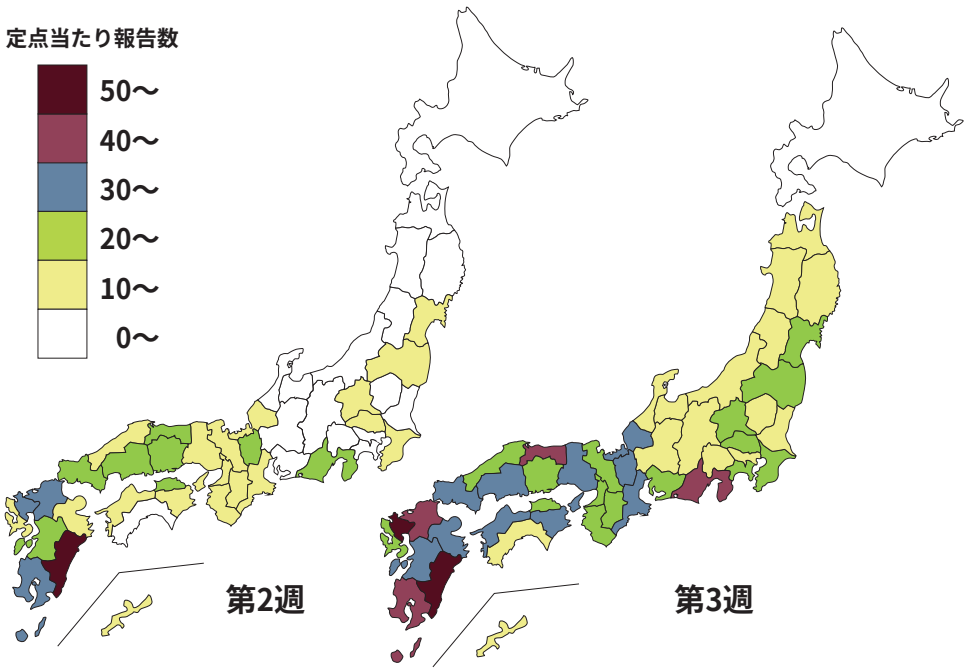


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況（第3週現在）

管内の定点当たり報告数が注意報レベルのみを超えているのは315保健所（宮崎県を除く46都道府県）とさらに増加し、警報レベルを超えているのは169保健所（36都府県）となっている（感染症情報センターホームページ「インフルエンザ流行レベルマップ」第3週参照）。

2005年第36週から2006年第3週までの累積患者報告数は281,584であり、年齢別では4歳以下が75,887（27.0%）、5～9歳が75,719（26.9%）とほぼ同数であり、14歳以下が全体の約66%を占めている（**図3**）。

インフルエンザウイルスの分離については、今シーズンは第36週以降、これまでに667件の報告があり、そのうちAH1型は109件（16.3%）、AH3型は555件（83.2%）、B型は3件（0.4%）であった（**図4**）。この様に、これまでのところ殆どがA型（99.6%）であり、その多くがAH3型である。

インフルエンザの流行は西日本を中心に本格化してきているが、第4週から5週にかけて、発生はさらに増加する可能性がある。今後とも、インフルエンザの発生動向の推移には十分な注意が必要である。

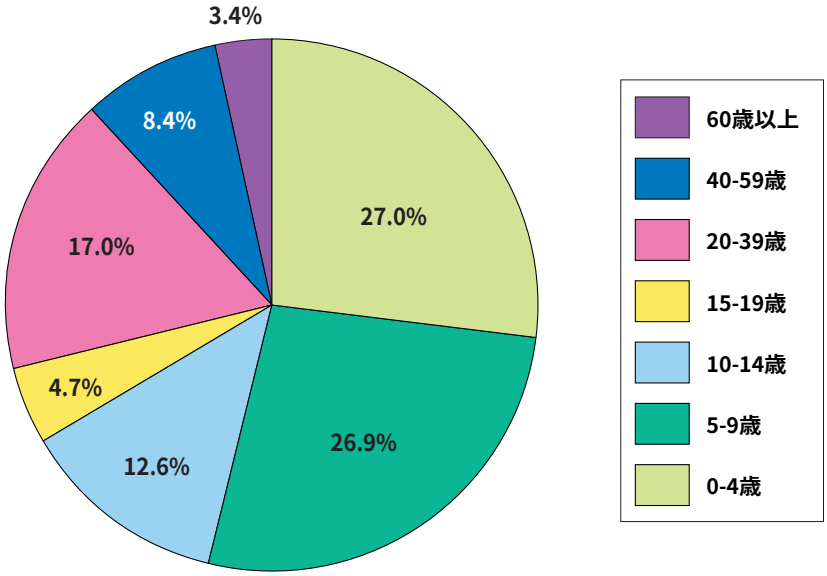


図3. 2005/06シーズンのインフルエンザ報告症例の年齢別割合（2005年第36週～2006年第3週）

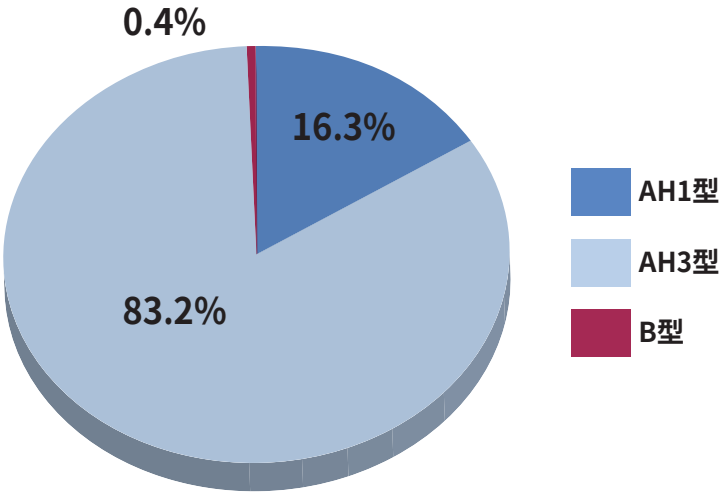


図4. 2005/06シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離結果
（2005年第36週～2006年第3週）

◆H5N1亜型の鳥インフルエンザの流行状況

2003年末に始まったアジアにおける一連のH5N1インフルエンザは、2003年12月中旬に韓国で始まり、ベトナム、日本、タイ、カンボジア、ラオス、インドネシア、中国、マレーシアで家禽における流行が発生し、このうち、ベトナム、タイ、カンボジア、インドネシア、中国でヒトへの感染の報告がある。2005年7月以降、ロシア、カザフスタンにおいて鳥における感染が報告されており、モンゴルでも野鳥にて高病原性トリインフルエンザウイルスが確認されている。2005年10月にはさらにトルコ、ルーマニア、クロアチアにて報告され、12月にはウクライナでも家禽における最初のアウトブレイクが報告されている。トルコにおいてはヒトへの感染も報告され、2006年1月31日にはイラクにおけるヒト感染が報告され、感染地域の広がりとともに、ヒトにおける感染報告例が徐々にであるが増加しつつある〔**表**、および感染症情報センターホームページ「鳥インフルエンザの分布図（アーカイブ）」（http://idsc.nih.go.jp/disease/avian_influenza/toriinf-map.html）参照〕。

これまでのところ、家禽におけるアウトブレイクの規模からすれば、ヒトへの感染は少数であり、依然として効率的なヒト－ヒト感染の証拠はないが、一方、トルコにおいて分離されたウイルスはよりヒトに適応しているという報告もあり、依然として予断を許す状況ではない。

世界保健機関（WHO）は、現在のパンデミック警戒レベルをフェーズ3としており、現時点では、発生国への旅行制限に関する勧告は出してなく、帰国者のスクリーニングも勧告していないが、発生地域への旅行者へのアドバイスとして、生きた鶏を扱うマーケットや養鶏農場に立ち入ることを避けること、および、病鳥・死鳥との接触を避けることを勧めている。もちろん、上述のような行動のない限り、普通の旅行者がH5N1亜型の鳥インフルエンザに罹患する危険性は極めて低い。しかしながら、そのような旅行者へ、鳥インフルエンザに関するリスクおよびその対策、そして万が一帰国後に発熱・呼吸器症状を含む症状が発現した際の対応方針などを提供することは有用であるとしている〔感染症情報センターホームページ「鳥インフルエンザに関するQ＆A」（http://idsc.nih.go.jp/disease/avian_influenza/QA051221.html）参照〕。

それ故、現在H5N1亜型の鳥インフルエンザが発生している地域へ旅行した後7日以内に、発熱と呼吸器症状、あるいは呼吸困難を発現した場合には、マスクを着用して医療機関を受診し、その症状と旅行歴、および家禽あるいは肺炎の患者との接触があった場合にはその旨を正確に伝えることが勧められる。

国	2003年		2004年		2005年		2006年		合計	
	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数
カンボジア	0	0	0	0	4	4	0	0	4	4
中国	0	0	0	0	8	5	2	2	10	7
インドネシア	0	0	0	0	16	11	3	3	19	14
イラク	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
タイ	0	0	17	12	5	2	0	0	22	14
トルコ	0	0	0	0	0	0	12	4	12	4
ベトナム	3	3	29	20	61	19	0	0	93	42
合計	3	3	46	32	94	41	18	10	161	86

表. WHOに報告されたヒトの高病原性鳥インフルエンザA（H5N1）確定症例数および死亡例数（2006年2月2日）

病原体情報

＊グラフはIASRホームページ（http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html）からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所（地研）からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

（2006年1月27日現在報告分）

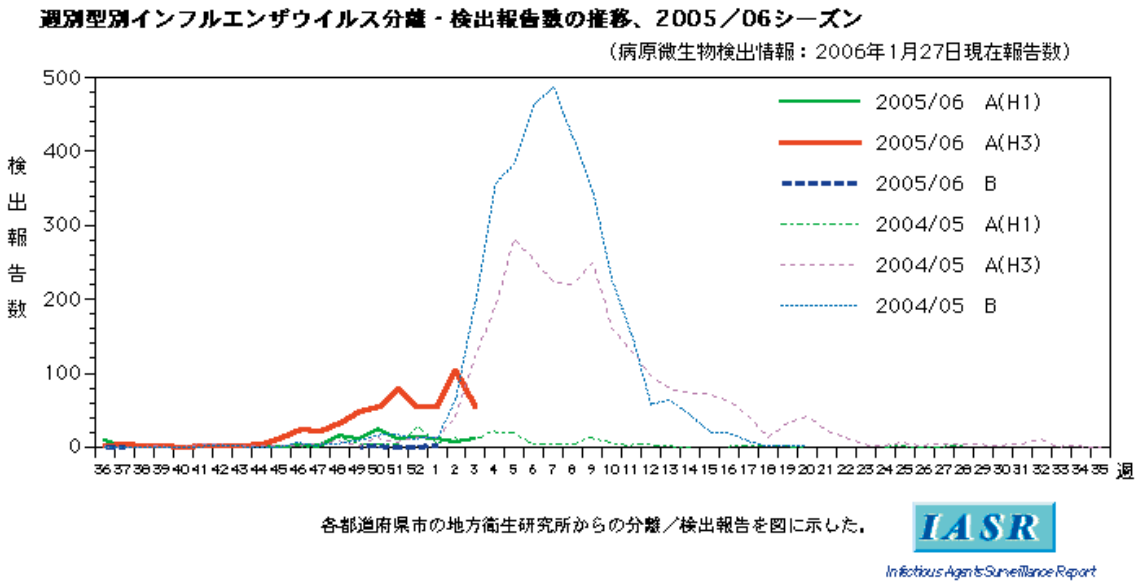
◆インフルエンザウイルス　2005/06シーズン

今シーズンは前シーズンに比べ、ウイルス分離報告の立ち上がりが早い。

AH3型は第36～44週に計17件の分離が報告されたあと、第45週以降、全国各地からの報告が増加しており、第36週からの累計では、36都道府県から計555件の分離が報告されている（この他、PCRで東京都2件、山形県、佐賀県各1件検出）。

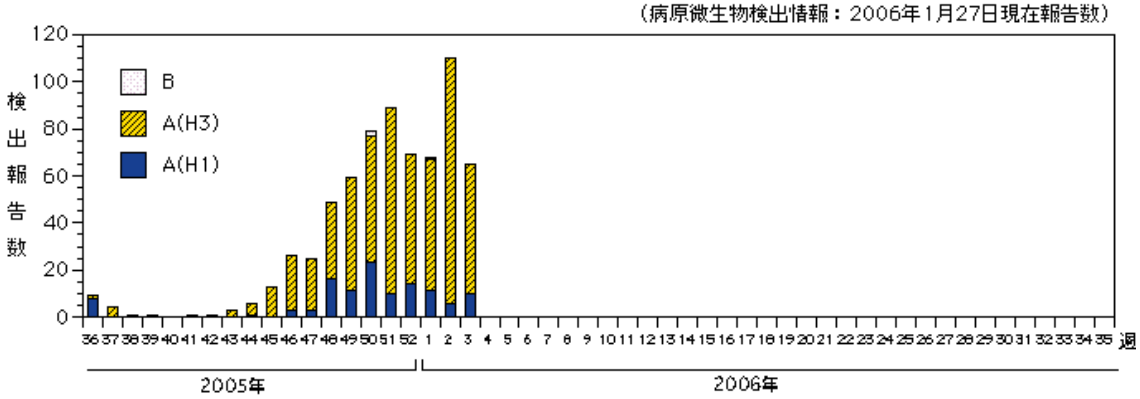
AH1型は第36週に東京都で2件の分離が報告されたあと、第46週以降報告が続いており、第36週からの累計では23都府県から109件が報告されている（この他、PCRで東京都6件、京都府1件検出）。

B型は第50週に神奈川県と大阪府から各1件、第1週に大阪府から1件、計3件の分離が報告されている。



週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2005/06シーズン

（病原微生物検出情報：2006年1月27日現在報告数）

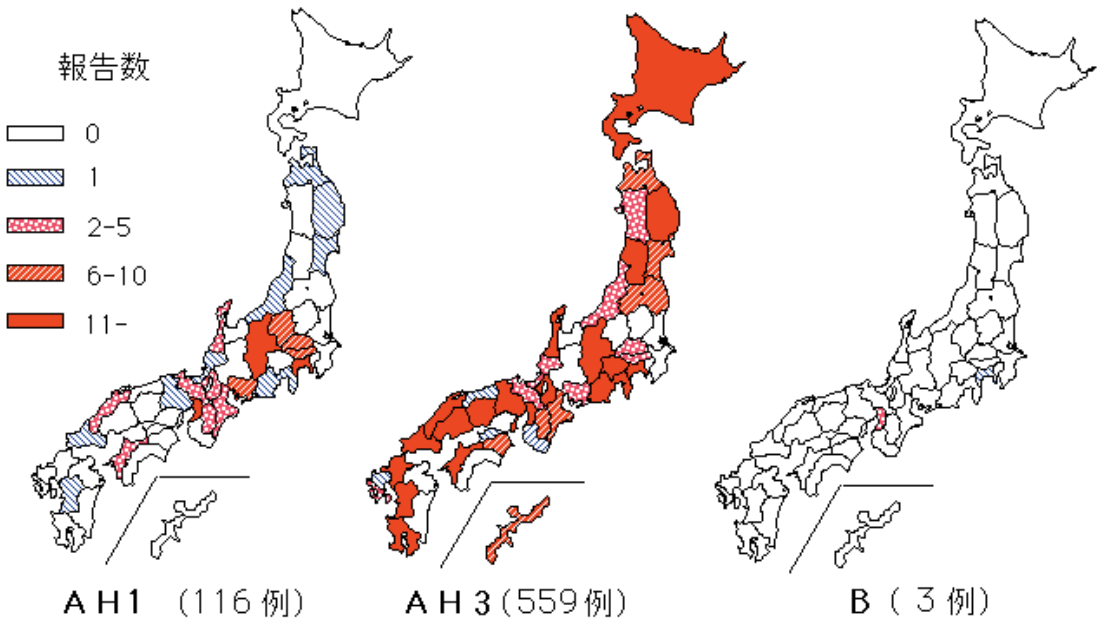


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した。

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルス分離／検出報告状況、2005/06シーズン

（病原微生物検出情報：2006年1月27日現在報告数）



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離／検出報告を図に示した。

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

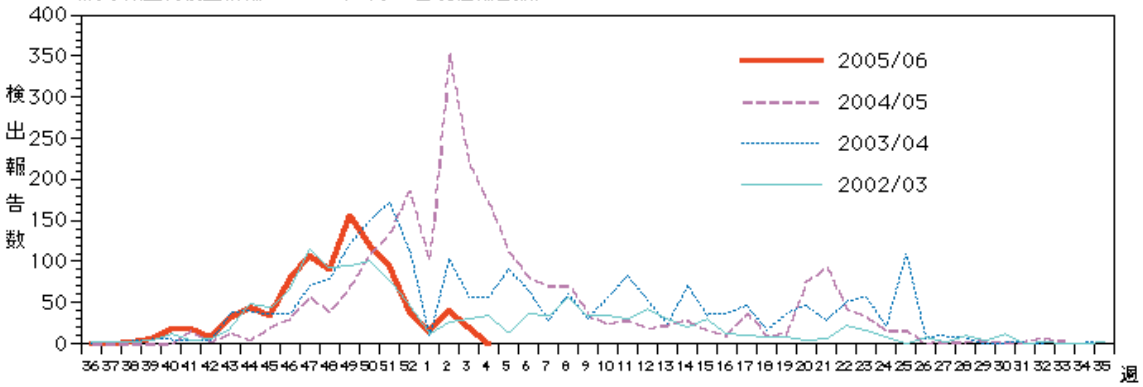
◆冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス　2005/06シーズン

ノロウイルスgenogroup IIの検出が増加しており、2005年第37～2006年第4週までに大阪府118件、岩手県98件、滋賀県84件、秋田県80件など、30府県から計824件報告されている。また、genogroup Iの検出が愛媛県13件、大分県、香川県各2件、宮城県、秋田県、新潟県、静岡県、滋賀県、大阪府、島根県各1件、計24件報告されている。この他、genogroup unknownの検出が東京都36件、奈良県11件、鳥取県5件、計52件報告されている。

サポウイルスは2005年第46～2006年第3週に愛媛県で18件、熊本県で5件、宮城県で2件、三重県、大阪府各1件、計27件検出され、A群ロタウイルスは第43～2週に福井県5件、愛知県4件、福島県、東京都、大阪府各3件、岩手県、高知県各2件、千葉県、神奈川県、奈良県、鳥取県、徳島県、熊本県各1件、計28件検出されている。

週別ＳＲＳＶ（ノロウイルス、サポウイルス）検出報告数、過去３シーズンとの比較（2002/03- 2005/06）

（病原微生物検出情報：2006年1月27日現在報告数）

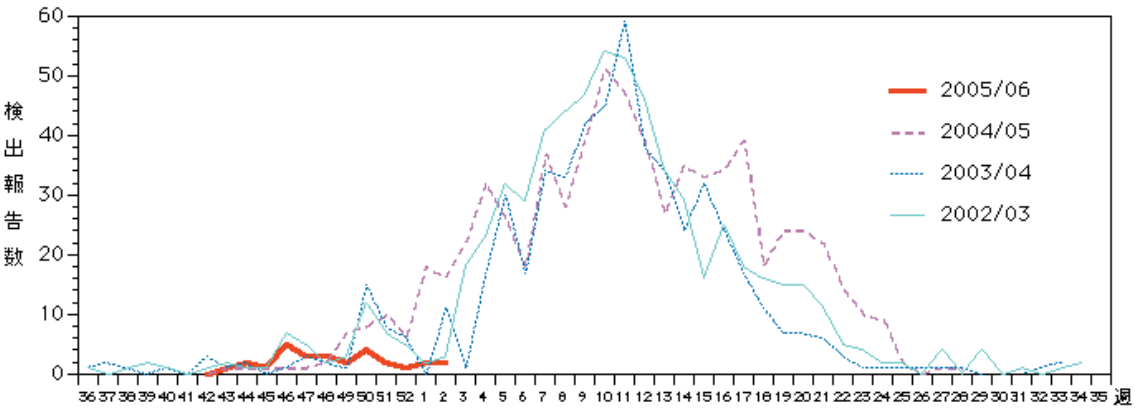


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

IASR Infectious Agents Surveillance Report

週別ロタウイルスの検出報告数、過去3シーズンとの比較（2002/04 ～ 2005/06）

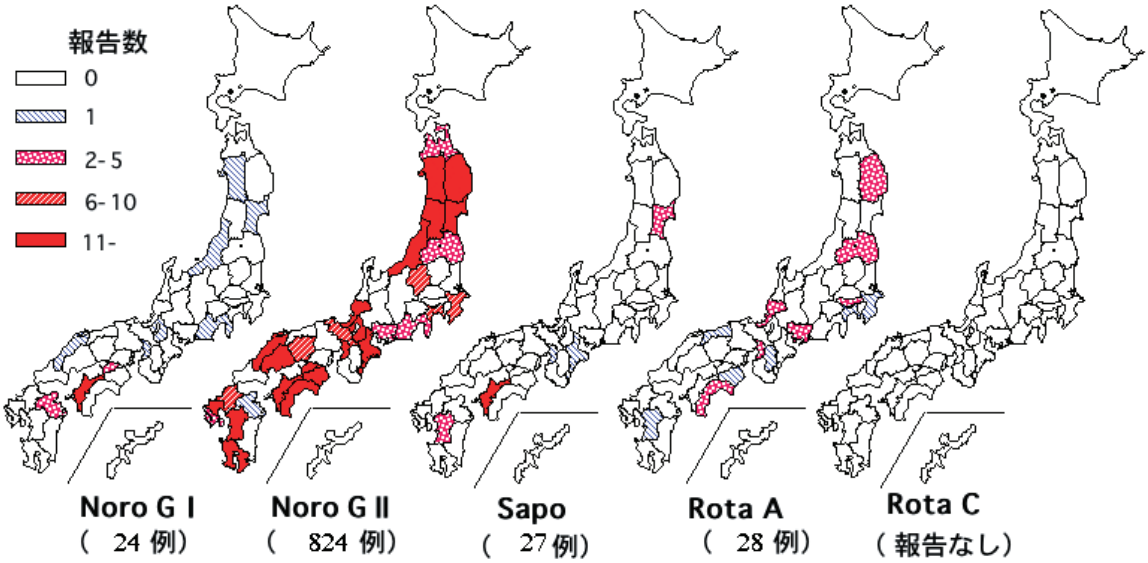
（病原微生物検出情報：2006年1月27日現在報告数）



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

IASR Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2005/06シーズン
（病原微生物検出情報：2006年1月27日現在報告数）



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

速報

◆日本のAIDS患者・HIV感染者の状況（平成17年10月3日～平成18年1月1日）

厚生労働省健康局疾病対策課
平成18年1月27日

エイズ動向委員会委員長コメント（要旨）

平成17年第4四半期

1. 今回の報告期間は2005（平成17）年10月3日～2006（平成18）年1月1日までの約3カ月である。法定報告に基づく新規HIV感染者報告数は195件（うち男性180件、女性15件。前回報告205件）で、前年同時期の新規HIV感染者報告数は190件である。一方、新規AIDS患者報告数は89件（うち男性77件、女性12件。前回報告89件）で、前年同時期の新規AIDS患者報告数は93件である。
2. 感染経路別に見ると、新規HIV感染者では同性間性的接触によるものが126件（全HIV感染者報告数の約65%）と最も多く、そのうち121件が日本国籍男性であった。また、異性間性的接触による新規感染者報告数は51件（全HIV感染者報告数の約26%、うち男性37件、女性14件）である。

   一方、新規AIDS患者では同性間性的接触によるものが31件（全AIDS患者報告数の約35%）、異性間性的接触によるものが40件（全AIDS患者報告数の約45%、うち男性31件、女性9件）となっている。

   年齢別では、新規HIV感染者は20～30代が多数（約76%）を占め、新規AIDS患者は30～50代と広く分布している。

   要約すると、感染者・患者とも85%以上を男性が占め、その中でも同性間性的接触による感染が半数以上（約61%）を占めている状態である。
3. 2005（平成17）年10月～12月末までの保健所におけるHIV抗体検査件数は23,705件、自治体が実施する保健所以外の検査件数は6,082件、保健所における相談件数は43,850件となっており、いずれも前回報告より増加した。

平成17年・年間報告（速報値）

◇第101回～第104回動向委員会のデータ（平成17年1月3日～平成18年1月1日）を集計して、2005（平成17）年1年間を通しての数値を速報値として報告する。

4. 2005（平成17）年1年間の新規HIV感染者報告数（速報値）は、778件で前年（※）より増加した。一方、新規エイズ患者報告数は346件と、前年より減少した。合計は1,124件であった。

   ※これまで速報値の最高は2004（平成16）年で、HIV感染者748件、AIDS患者366件（計1,114件）。
5. 2005（平成17）年1年間の「保健所等におけるHIV抗体検査件数」（速報値）は、100,287件（前年同時期89,004件）で、10万件を超え、過去10年間において最多件数となった。相談件数は161,474件（前年同時期146,585件）であった。

6. 2005（平成17）年1年間の献血件数（速報値）は5,312,830件（昨年5,473,140件）で、そのうちHIV抗体・核酸増幅検査陽性件数は78件（昨年92件）であった。10万件当たりの陽性件数は1.468件（昨年1.681件）で、前年より減少した。
7. 2005（平成17）年1年間の新規報告数（速報値）は、昨年の速報値と比べエイズ患者は減少、HIV感染者は増加し、検査件数についても増加している。これは、検査機会の増加によりHIV感染者の早期発見の機会が増加したことによるとも考えられる。

このため、国民は感染の機会が増えつつあることに留意して、HIV・AIDSについての理解を深め、積極的に予防やHIV抗体検査の早期受診に努めていただきたい。

都道府県等においては、検査受診体制の整備を進めていただいているところであるが、現時点では一部にとどまっていることから、利便性に配慮した検査・相談事業を一層推進するとともに、地域の実情に応じて対象者を明確化して重点的な普及啓発等を推進し、HIV感染の早期発見による早期治療と感染拡大の抑制に努める必要がある。

（IASR 2006年2月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照）

海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ（http://www.forth.go.jp/）をご覧下さい。

※WHOのCSR（Communicable Disease Surveillance and Response）がEPR（Epidemic and Pandemic Alert and Response）に名称変更されました。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR　2006年1月23日

インドネシア保健省は新たに、2人のヒトH5N1鳥インフルエンザ患者を確認した。2人とも死亡した。

第1例は13歳女児で、1月6日に発症して12日に入院し、14日に死亡した。2例目はこの女児の4歳の弟である。8日に発症して14日に入院し、17日に死亡した。家族内の他の2人（14歳の姉と43歳の父親）は呼吸器症状のため、それぞれ14日と17日に入院し、検査中である。

保健省とWHOによる調査により、この一家の近隣で家禽での大流行の証拠が発見された。この一家のニワトリも、最初の患者が発病した3日前に死亡し始めていた。この家族全員が発病したニワトリと濃厚接触しており、死亡したニワトリの処分を手伝っていた。

接触者の追跡調査が行われ、血液検体が採取され、インフルエンザ様症状の経過を追跡している。当局は週末に鳥の処分を開始した。インドネシアでの鳥インフルエンザ確定患者数は19人（うち14人死亡）となった。

●ウガンダでの髄膜炎菌性髄膜炎の流行（Nakapiripirit, Moroto）

WHO/EPR　2006年1月25日

2005年12月28日から2006年1月23日の間に、ウガンダ北東部のNakapiripirit地区から、髄膜炎菌性疾患疑い患者163人が報告された。ラテックス凝集試験にて、髄液4検体で髄膜炎菌血清型A群が陽性であった。そのうちの2件は、ウガンダ中央公衆衛生研究所での培養検査でも陽性が確認された。

保健省は流行対策の計画と調整のため、国境なき医師団（MSF）、UNICEFおよびWHOを含む国家対策部隊を組織した。WHOは、感染地区およびその周辺地区（KitgumおよびMoroto）でのフィールド調査およびサーベイランス強化について、保健省を支援している。

●中国での鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR　2006年1月25日－更新2

2006年1月25日時点で中国衛生部は、10例目のH5N1型鳥インフルエンザ感染患者を確定した。患者は29歳女性で、中国南中央部の四川省Chengdu市在住であった。患者は1月12日に発熱し、肺炎症状で入院した。当局によると患者の病態は急速に悪化し、1月23日に死亡した。WHOに寄せられた情報によれば、患者は自営の乾物商であった。現在のところ感染源として、発病した鳥類への曝露についての情報は得られていないが、調査が進行中である。患者との濃厚接触者は医療観察下に置かれている。

この患者は、中国で2006年の2例目の報告患者である。2人とも四川省出身であり、お互いに約150km離れた別々の県の在住であった。四川省内の別の地区では、2005年12月末から家禽でのH5N1型株流行が始まった。2名の患者が居住していた地区では、家禽での流行は確認さ

れていない。中国農業当局は2005年中に、12省で32件の家禽での鳥インフルエンザ流行を報告し、その結果、鳥類2,400万羽以上が処分された。家禽での流行が報告されていない地区で、ヒト患者が発生していることが懸念される。WHOは、中国ではたとえ家禽の鳥インフルエンザが発生していない地区であっても、診断未定のヒトの重症呼吸器疾患患者は全例H5N1の検査を行うべきである、と勧告している。中国国内で確定された患者10名のうち、7名が死亡した。患者は安徽省、広西自治区、遼寧省、江西省、福建省、湖南省、四川省の7省/自治区から発生している。このうち2カ所では、家禽での鳥インフルエンザ流行は公式には報告されていない。

感染症の話

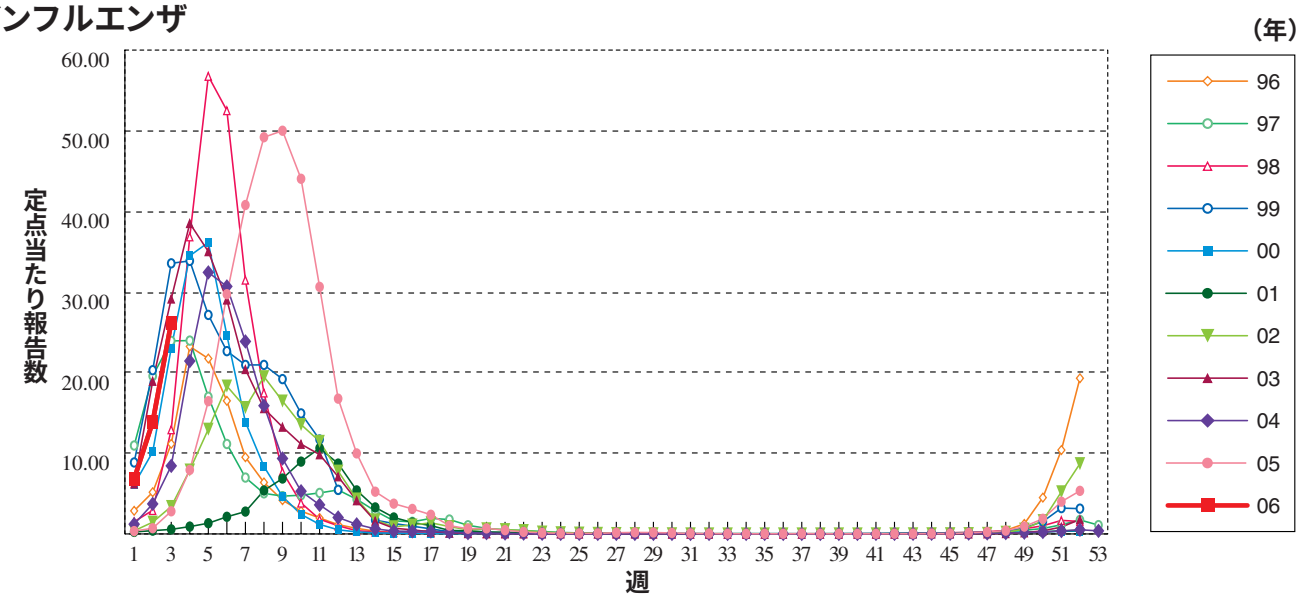
****

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html
でご覧いただけます。

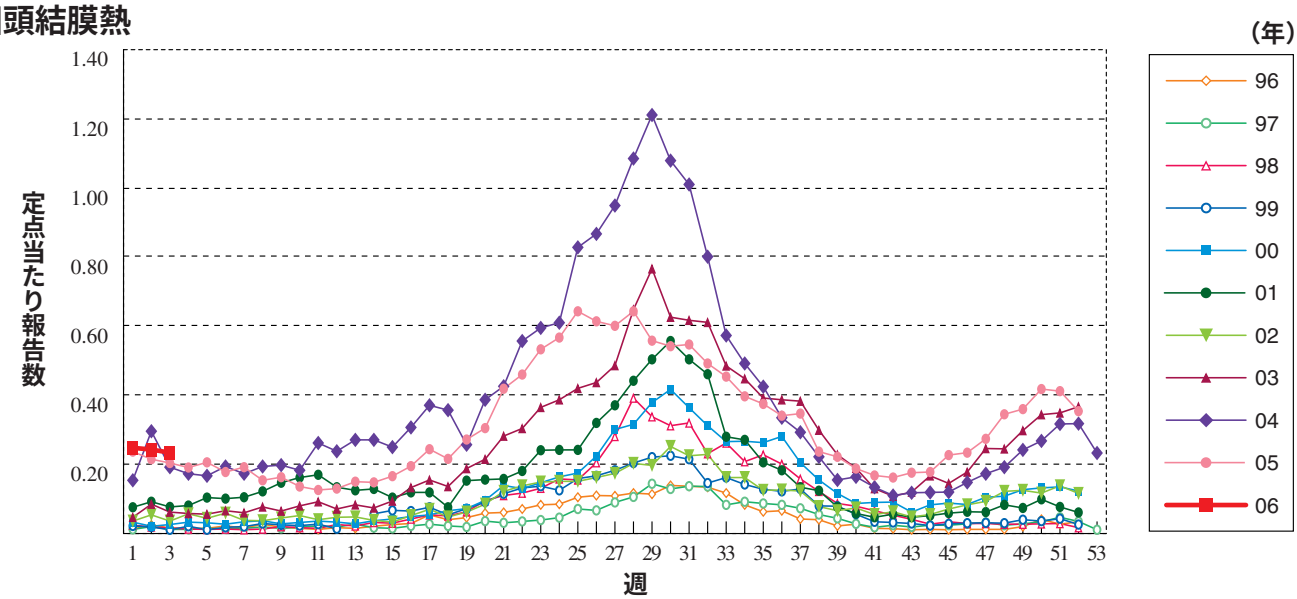
****

グラフ総覧（3週）

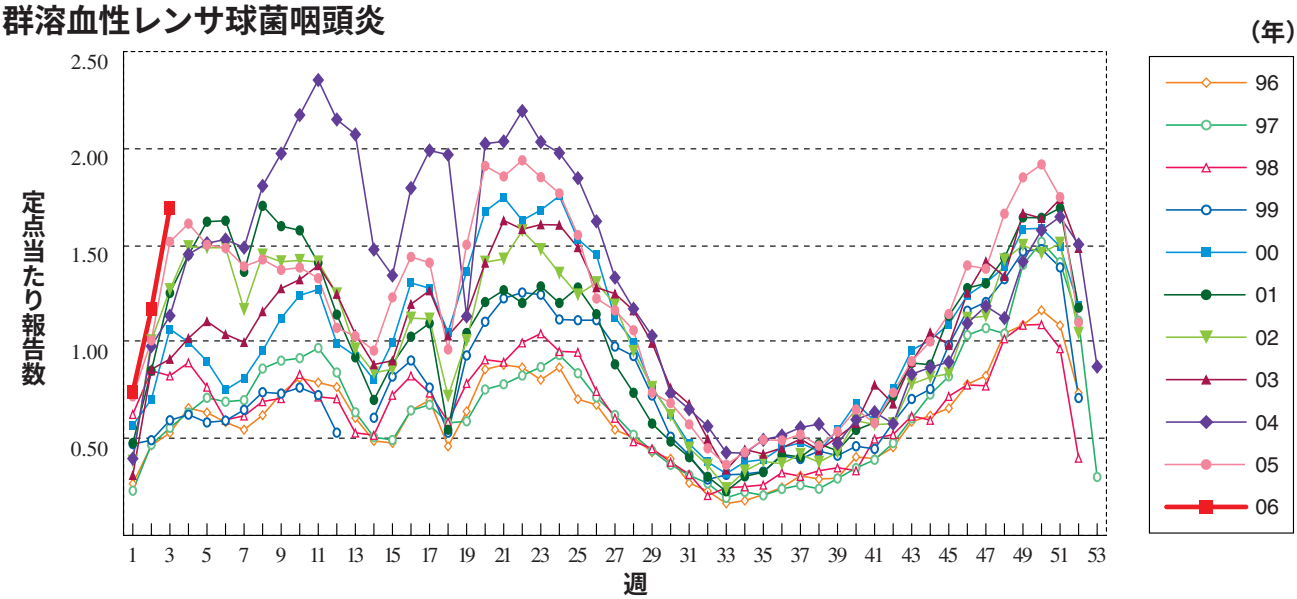
インフルエンザ



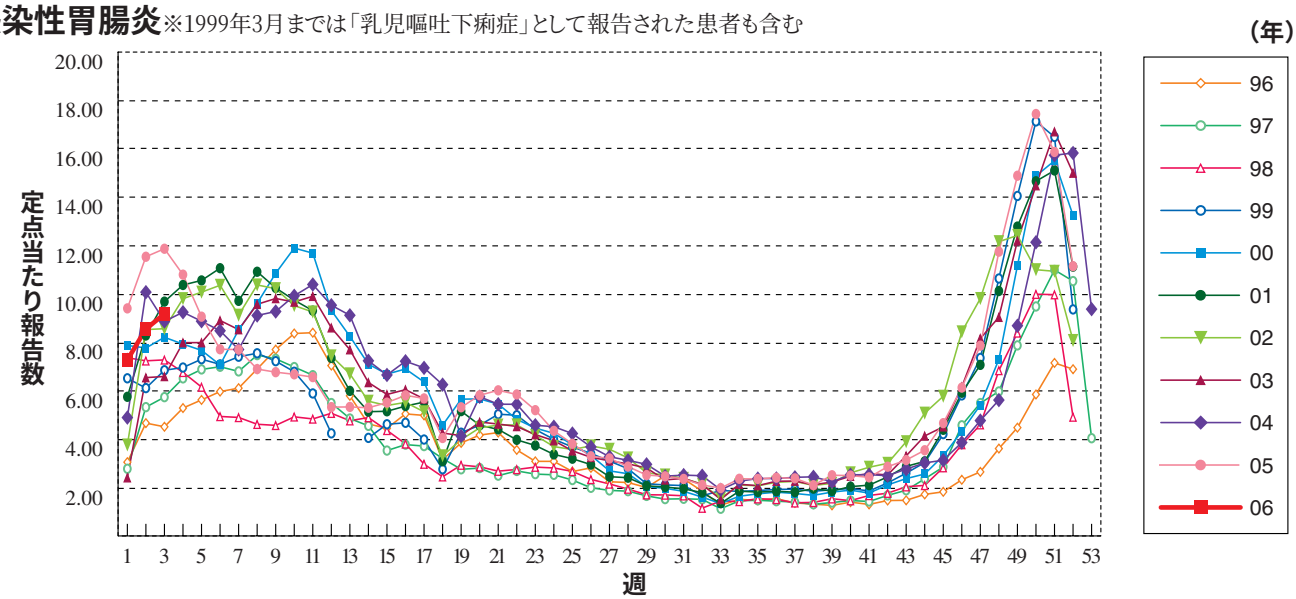
咽頭結膜熱



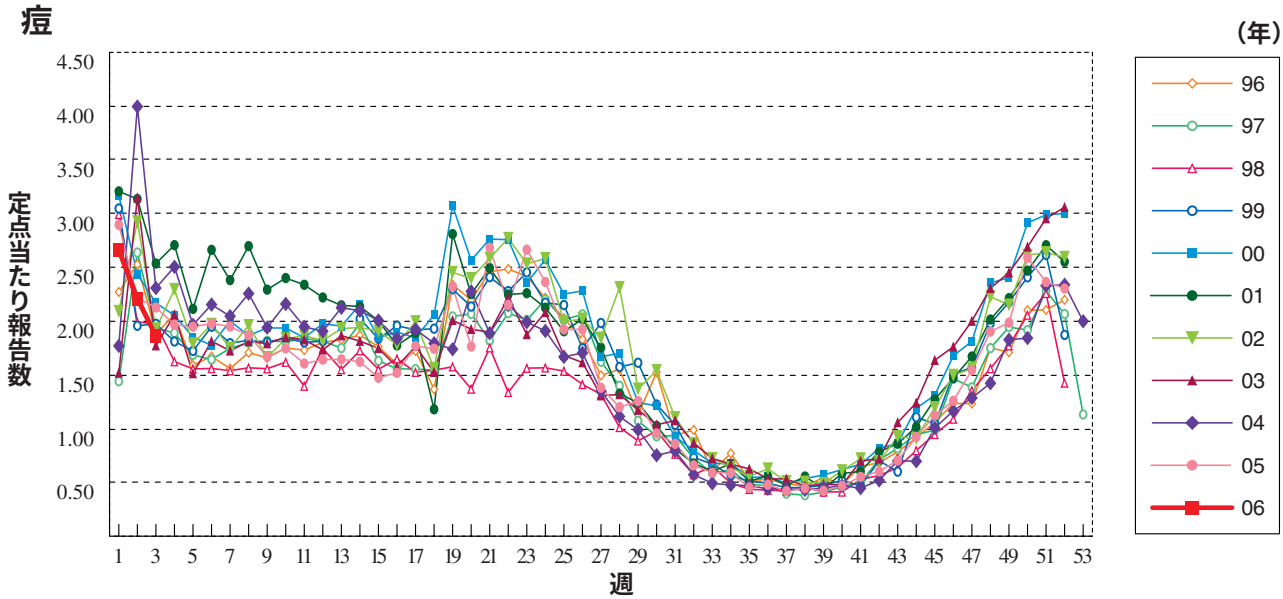
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



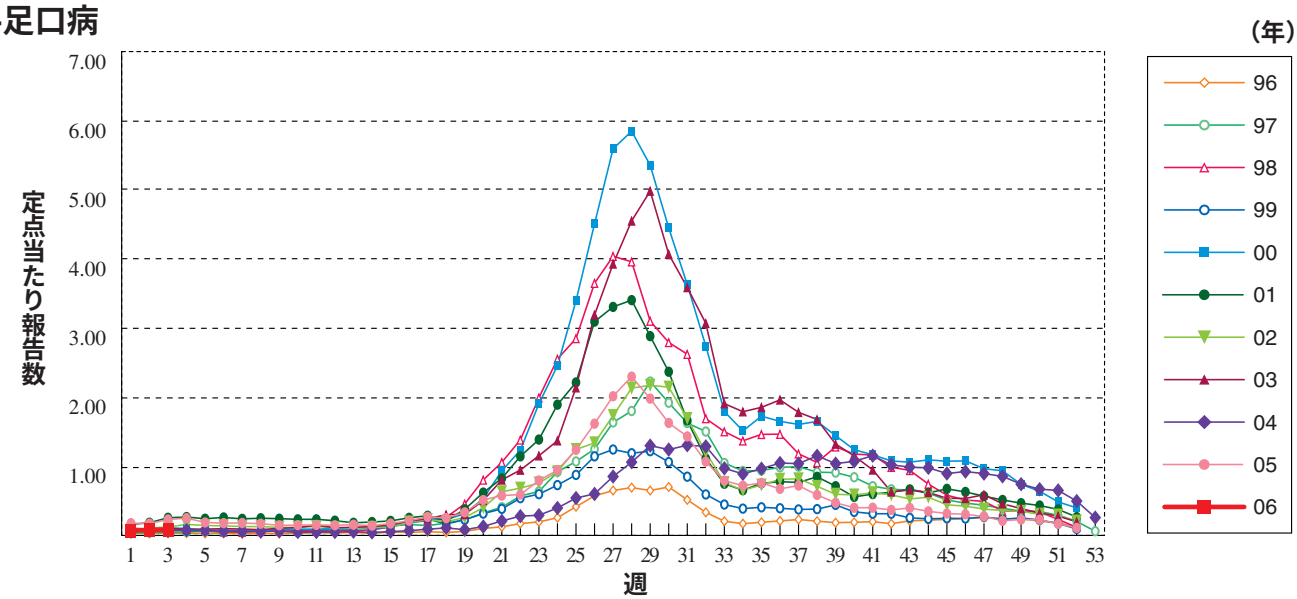
感染性胃腸炎※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



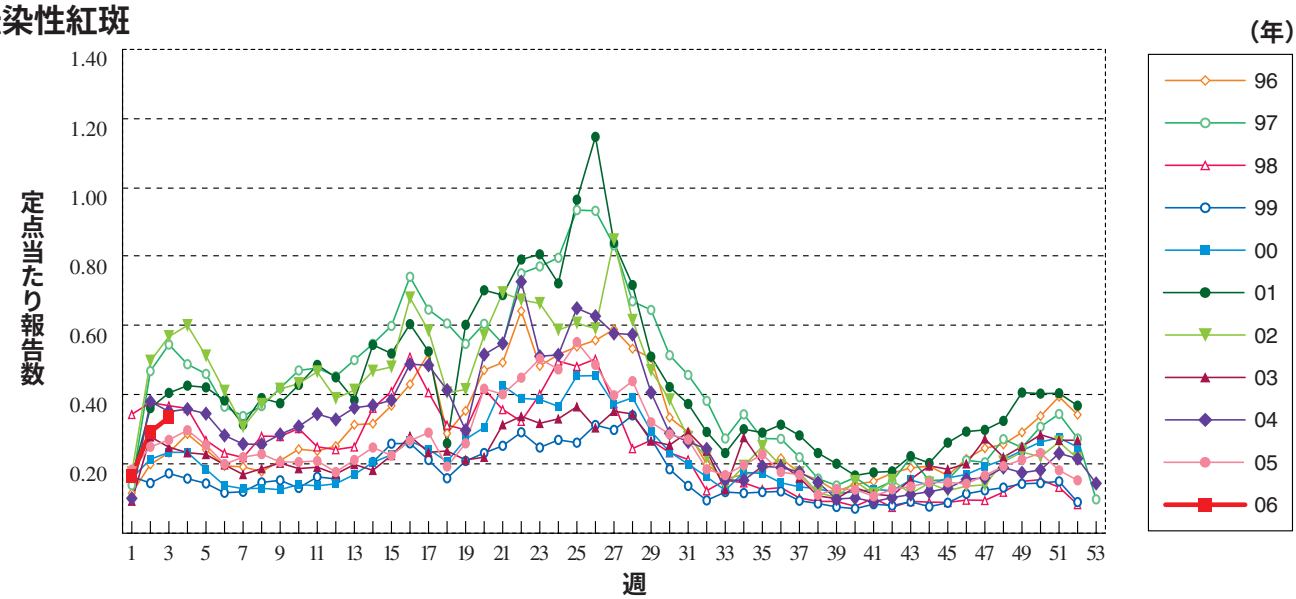
水　痘



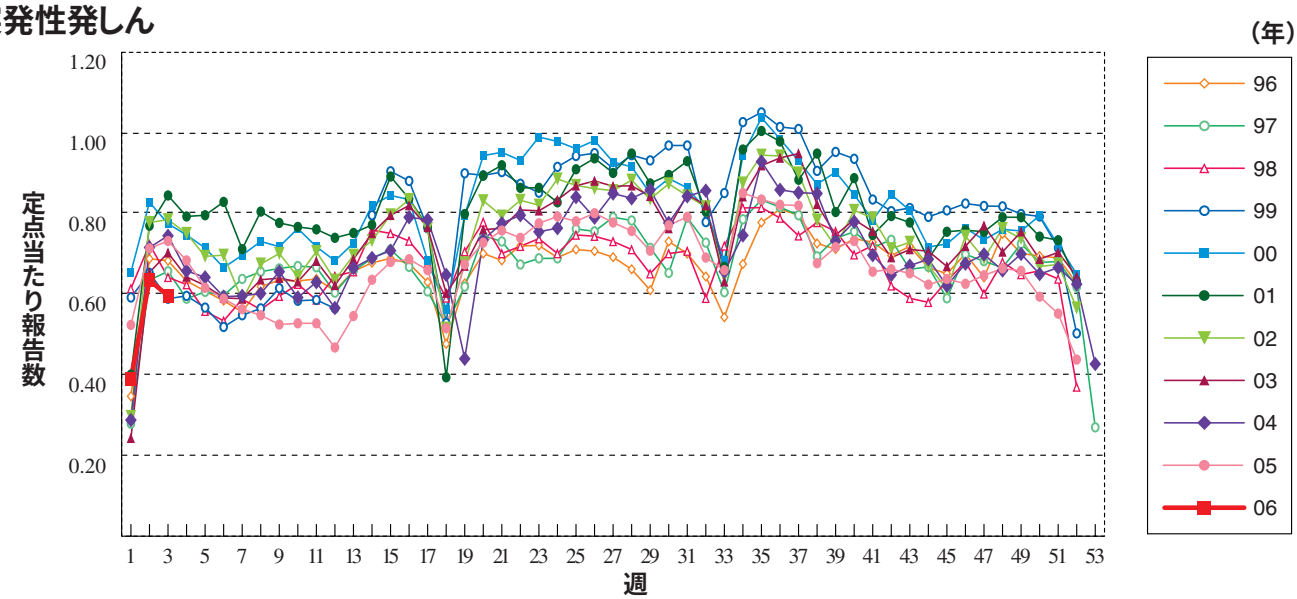
手足口病



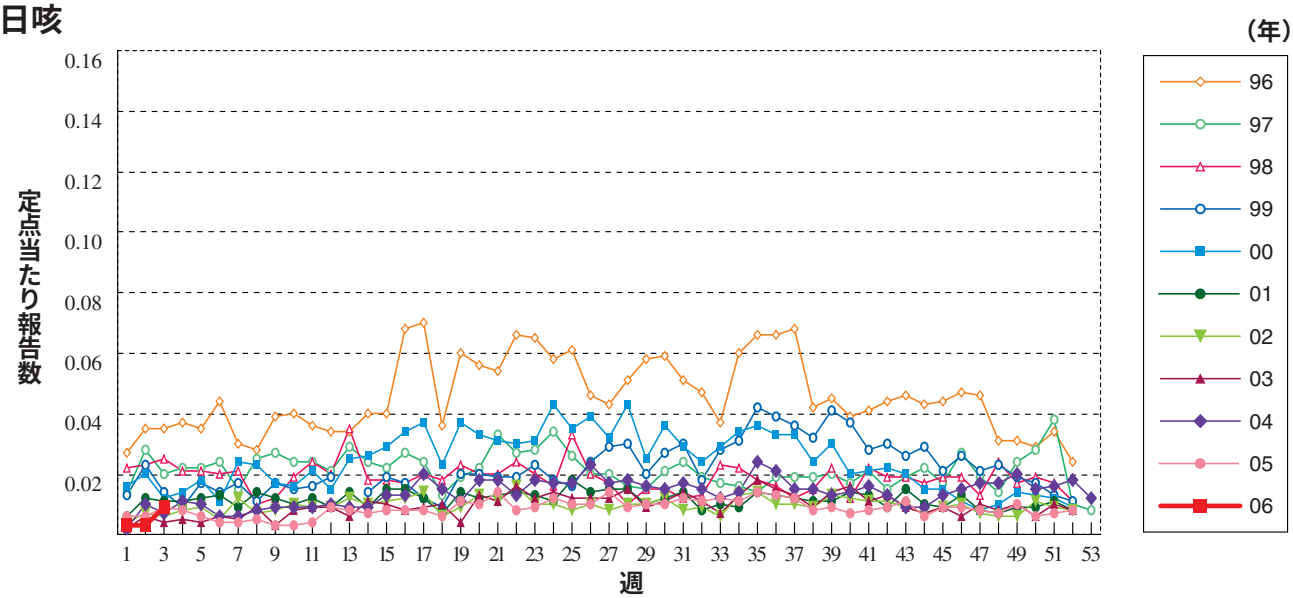
伝染性紅斑



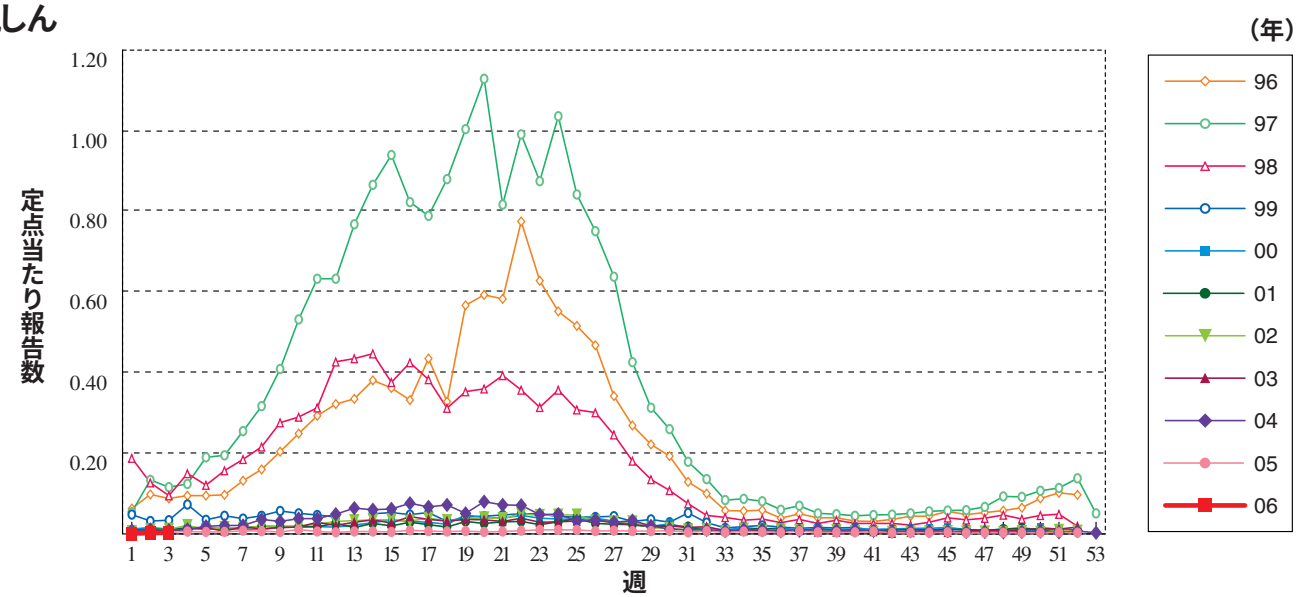
突発性発しん



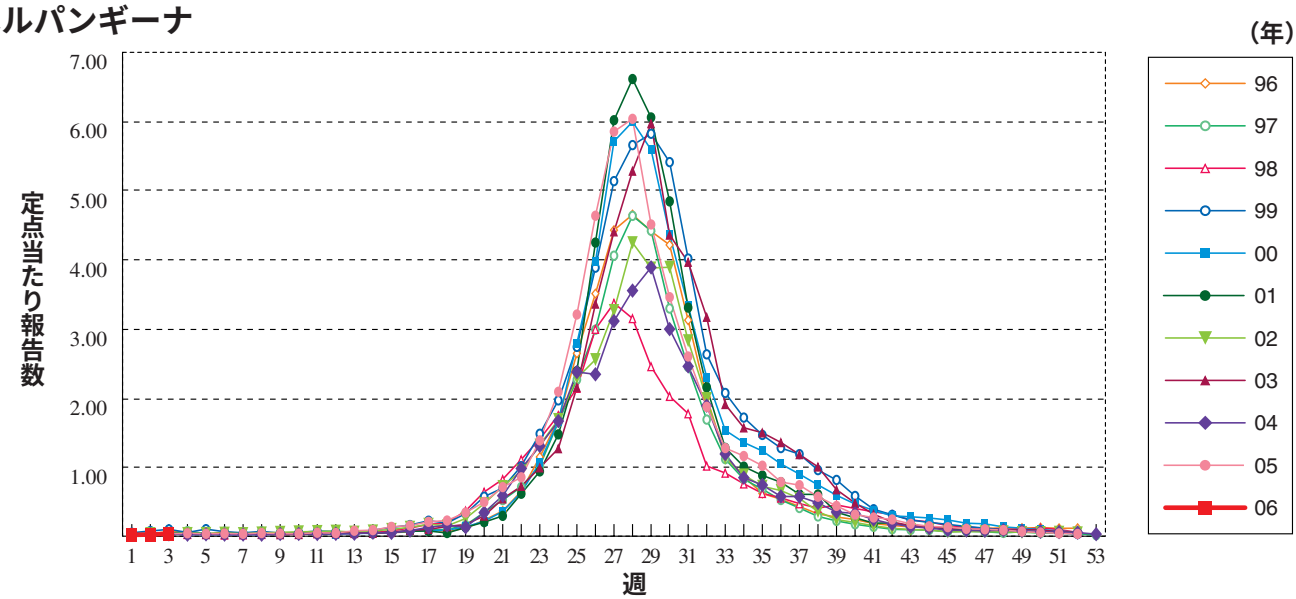
百日咳



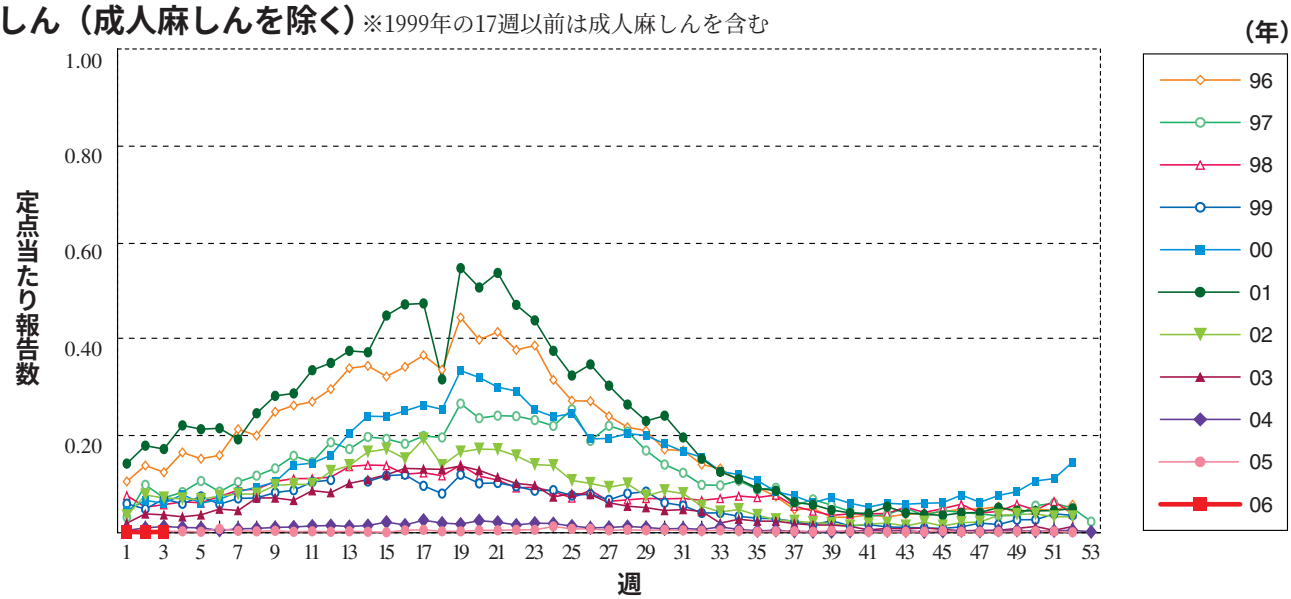
風しん



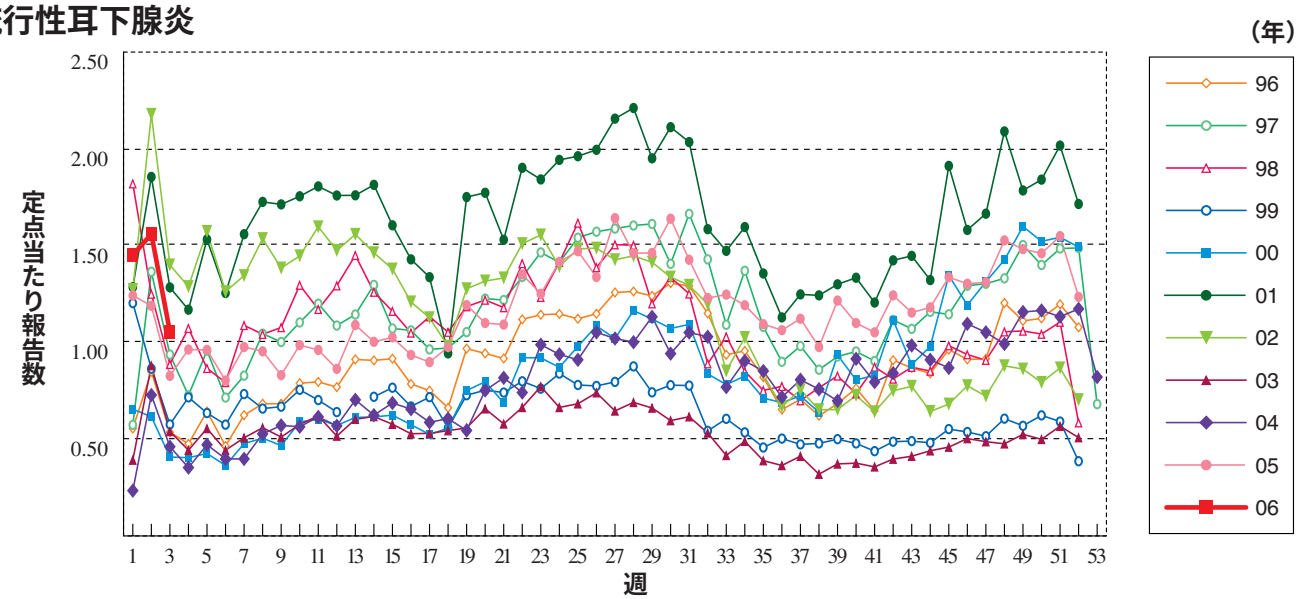
ヘルパンギーナ



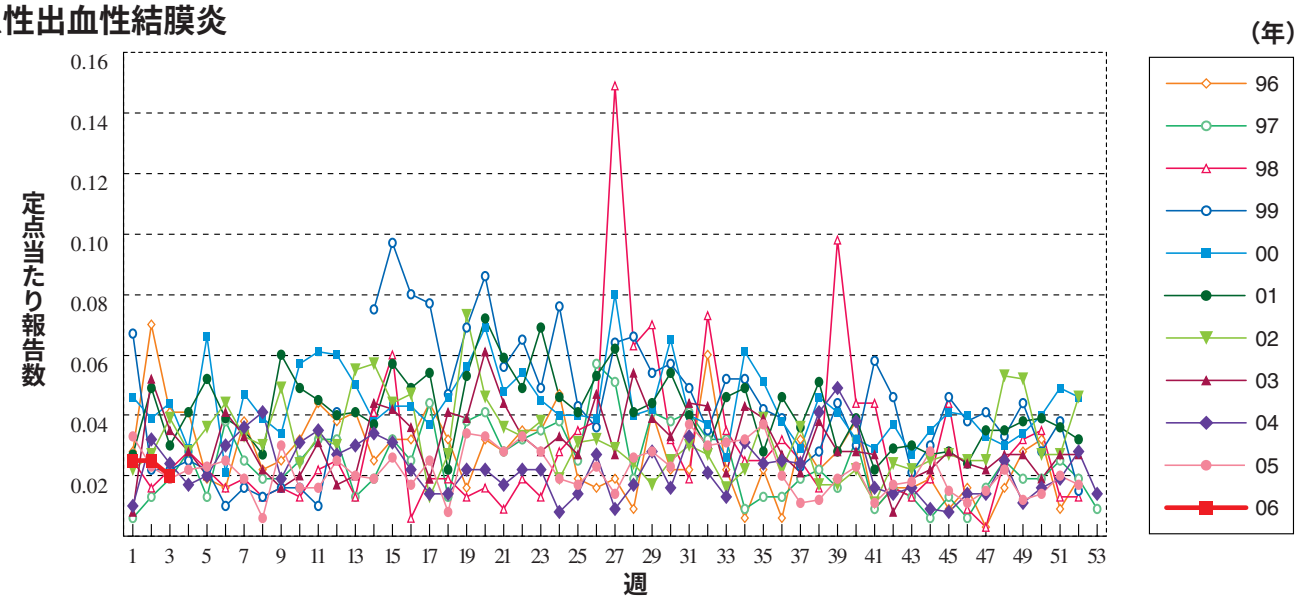
麻しん（成人麻しんを除く）※1999年の17週以前は成人麻しんを含む



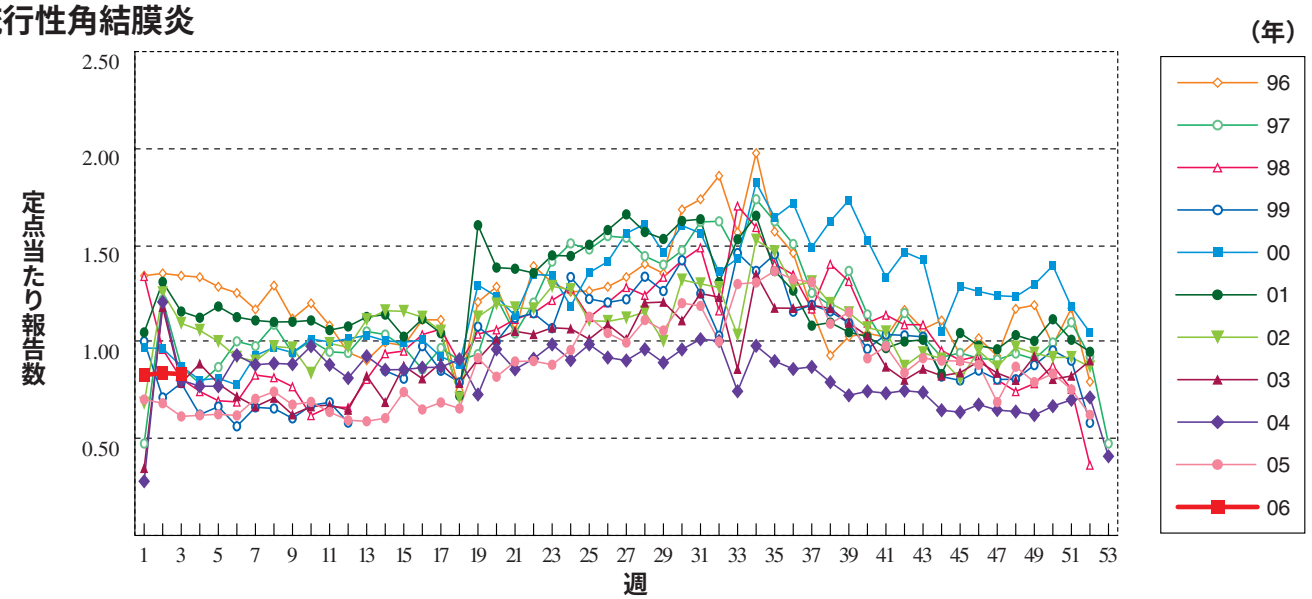
流行性耳下腺炎



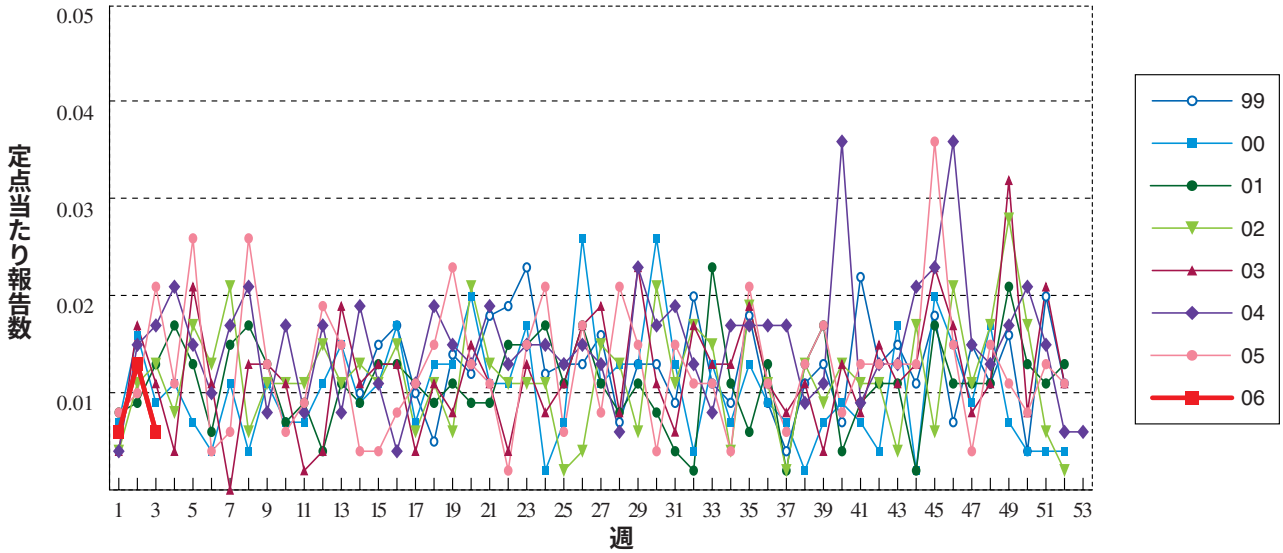
急性出血性結膜炎



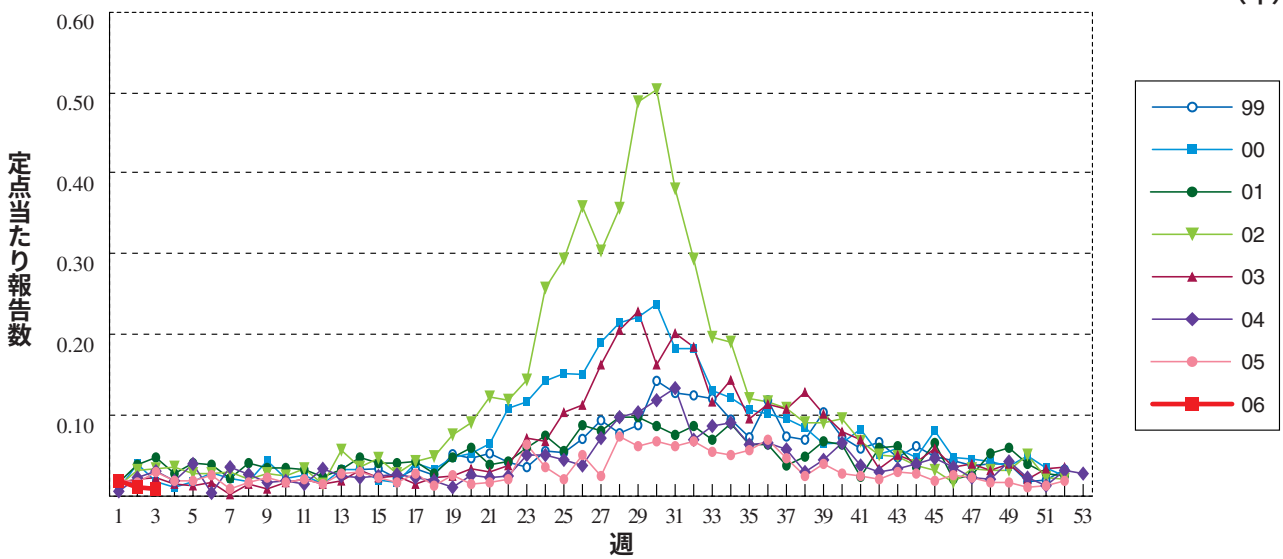
流行性角結膜炎



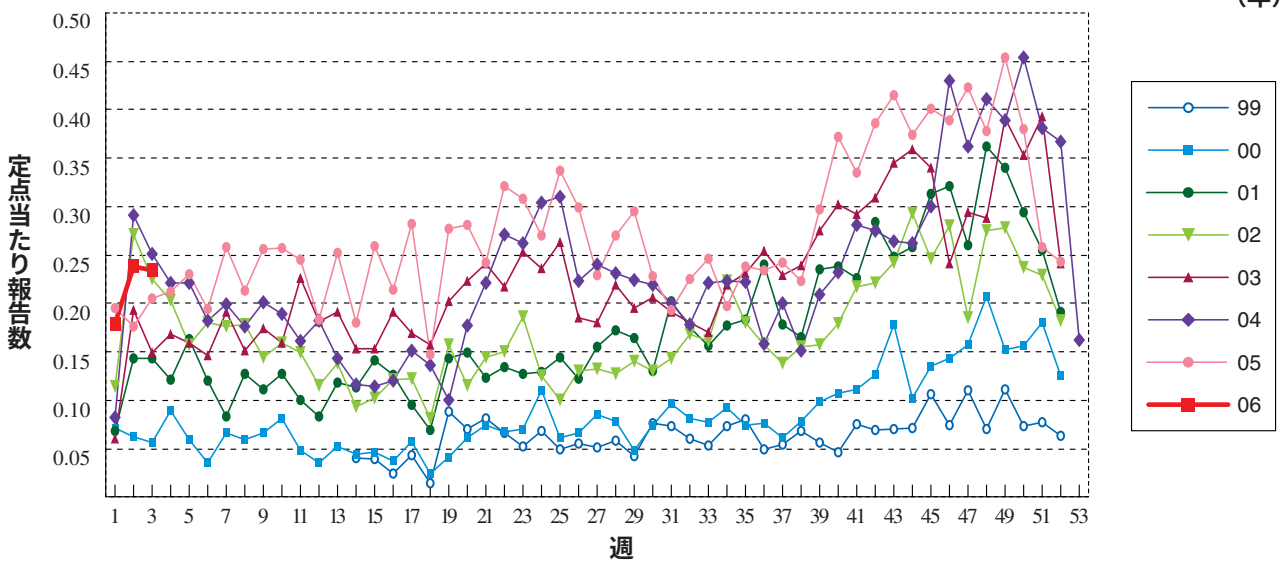
細菌性髄膜炎



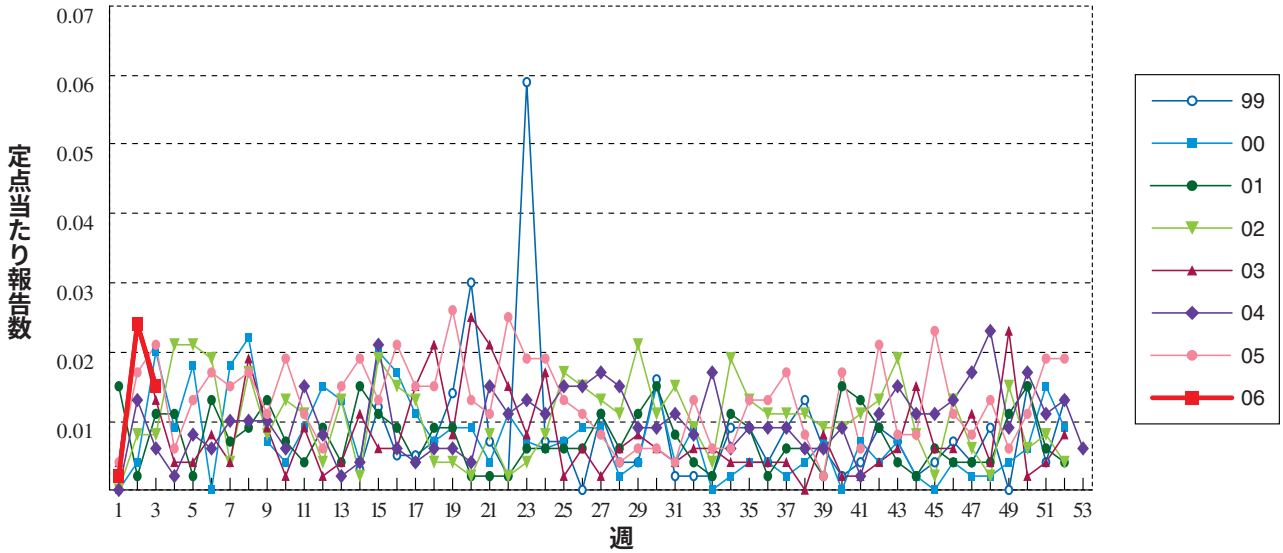
無菌性髄膜炎



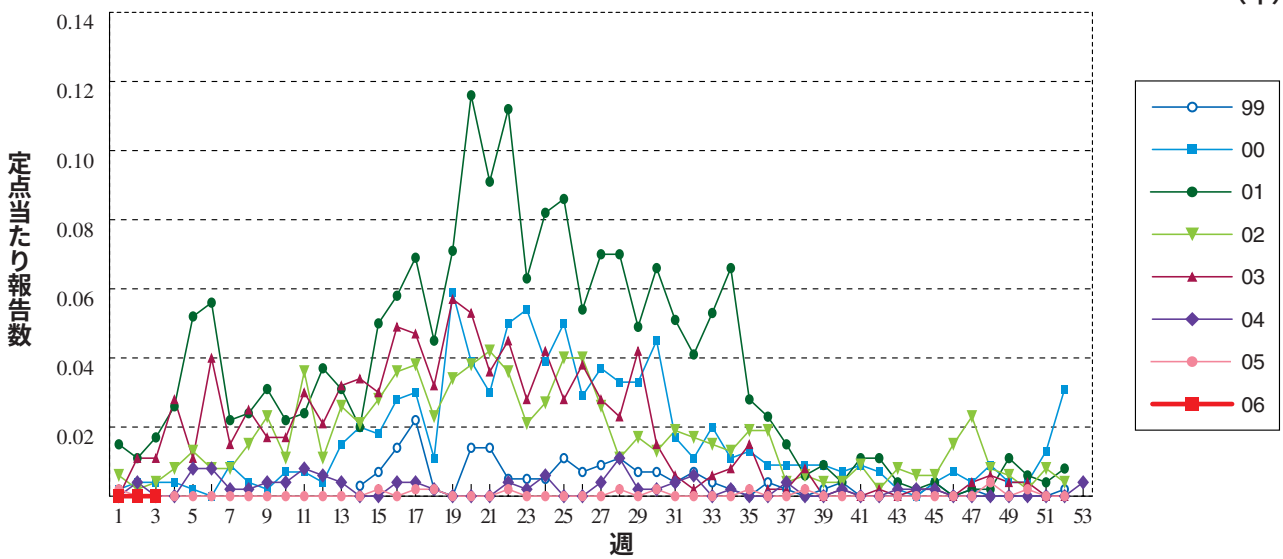
マイコプラズマ肺炎



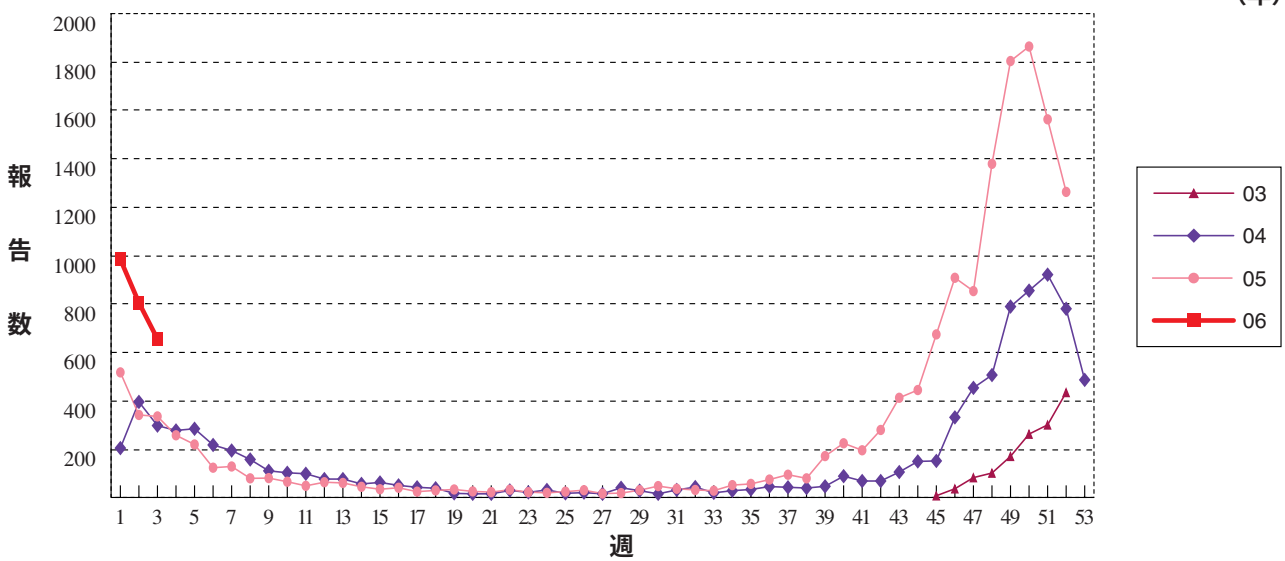
クラミジア肺炎（オウム病を除く）



成人麻しん



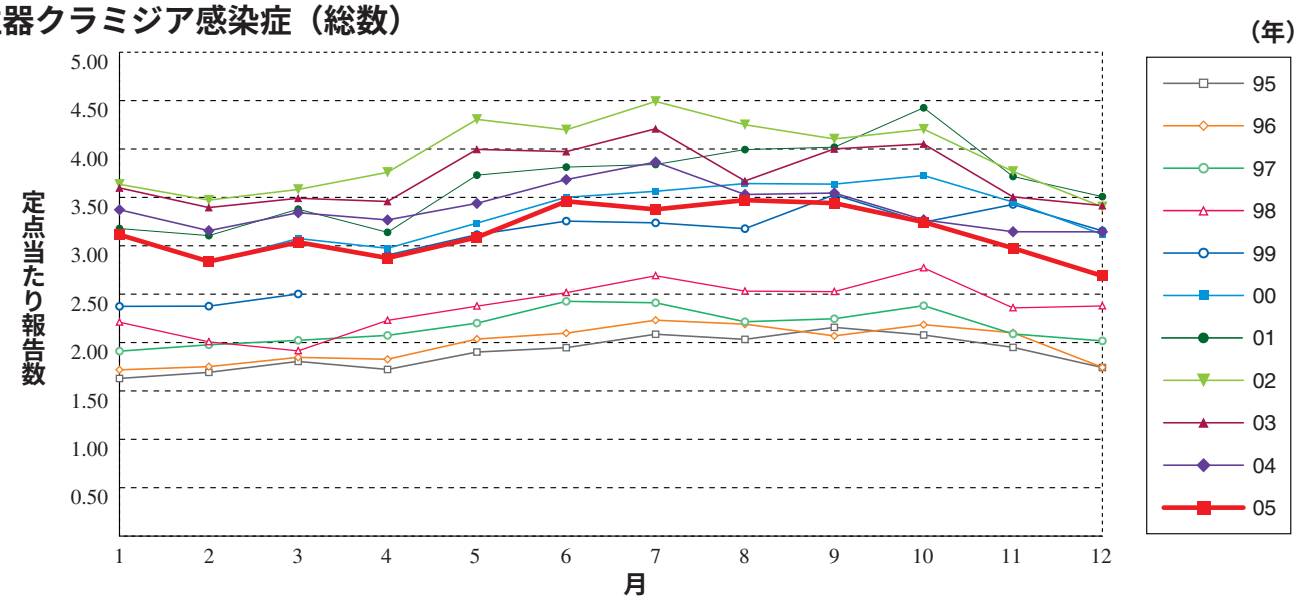
RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



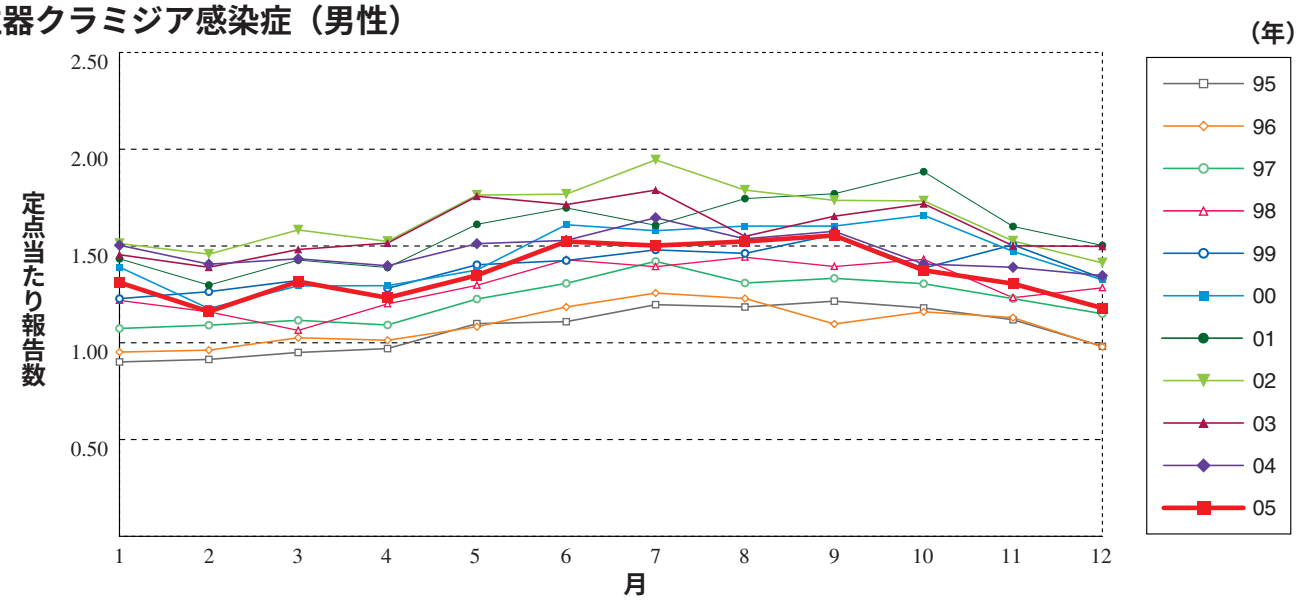
グラフ総覧（12月）

注）1999年4月以降は定点設定が変更されております。

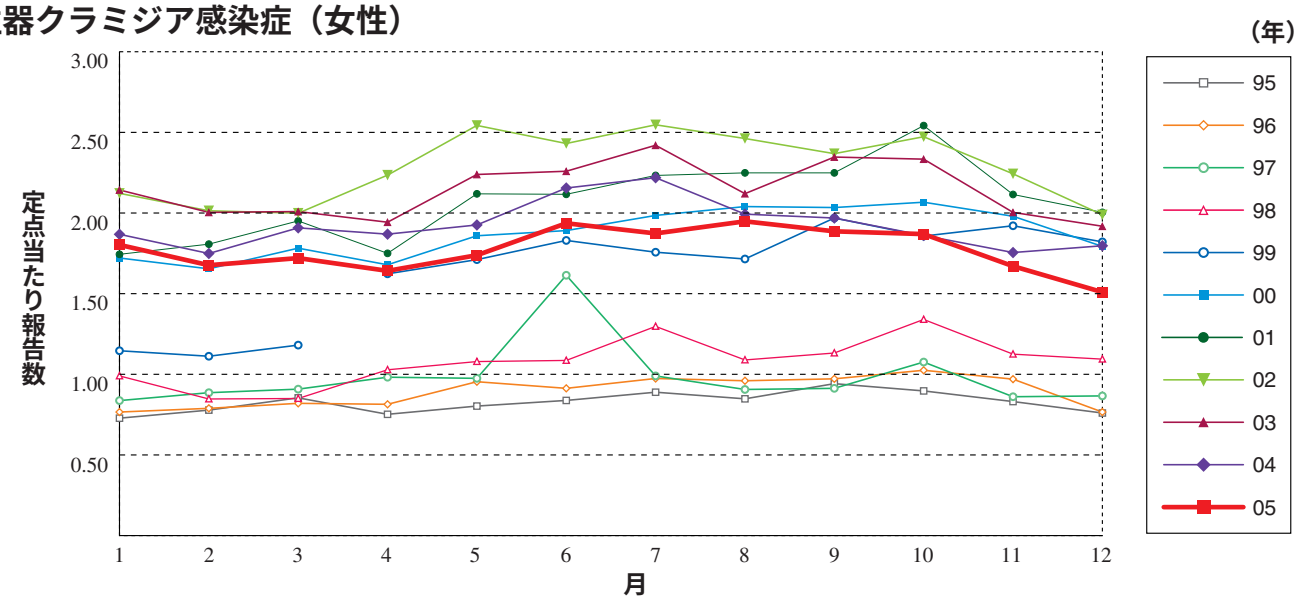
性器クラミジア感染症（総数）



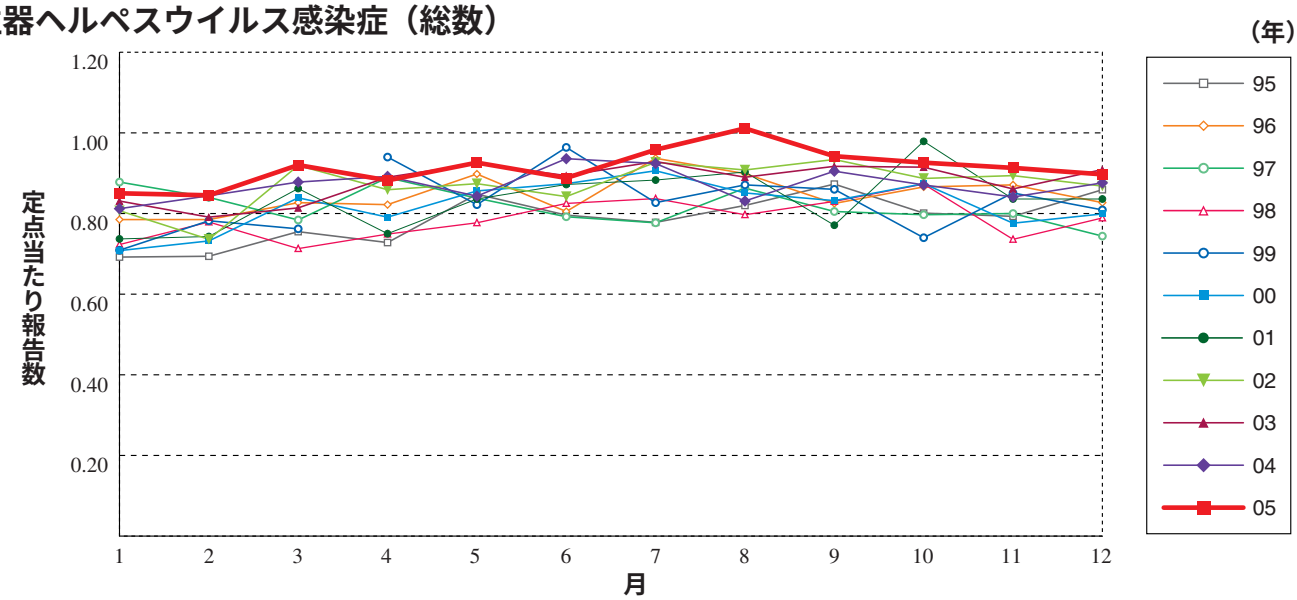
性器クラミジア感染症（男性）



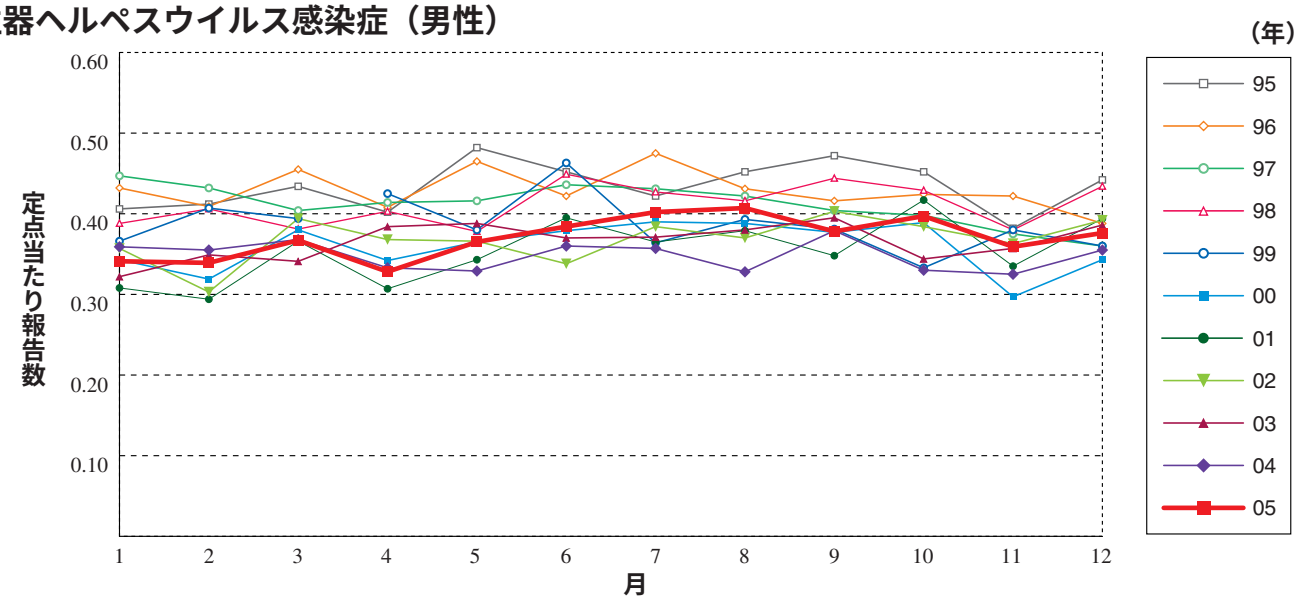
性器クラミジア感染症（女性）



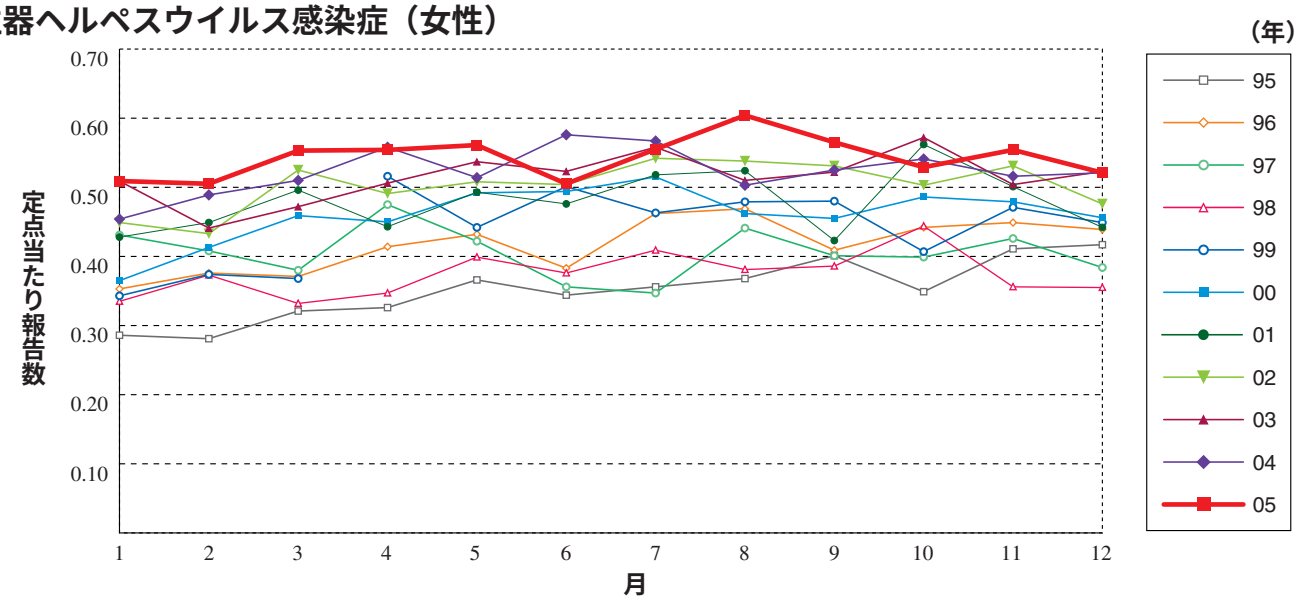
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



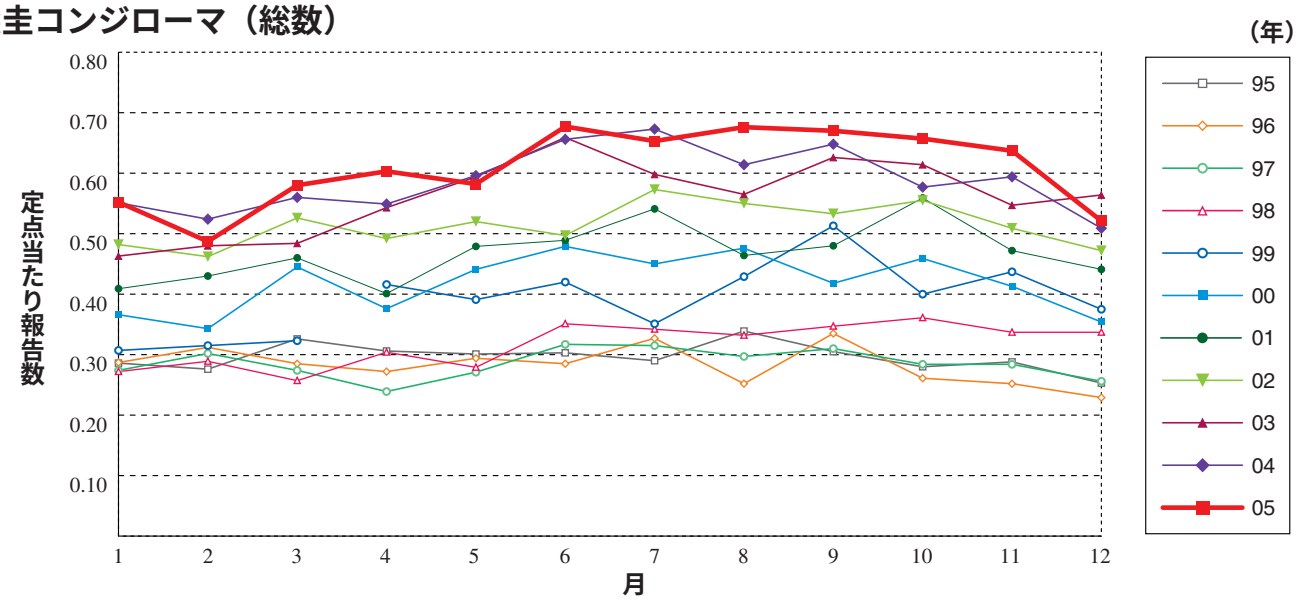
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



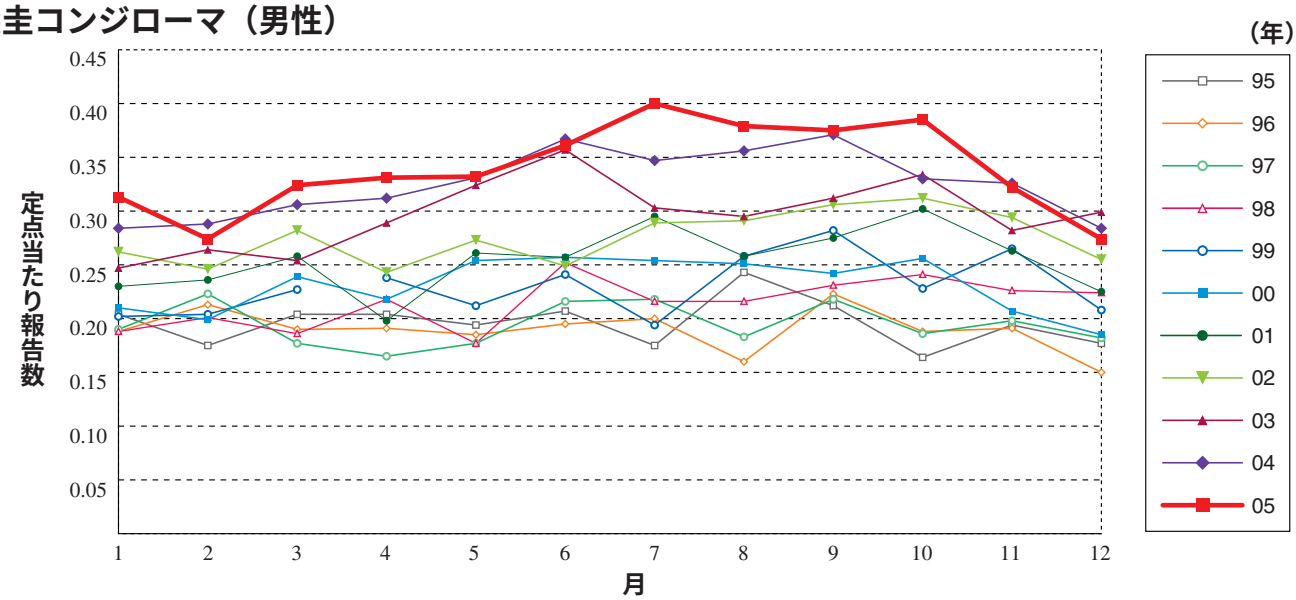
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



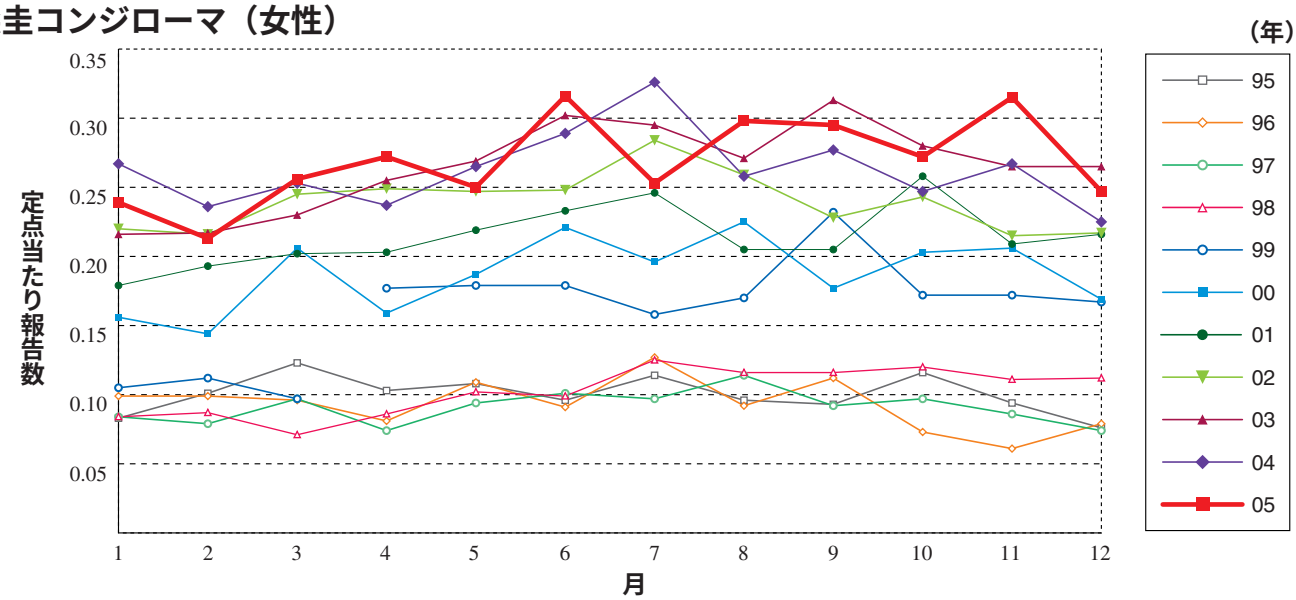
尖圭コンジローマ（総数）



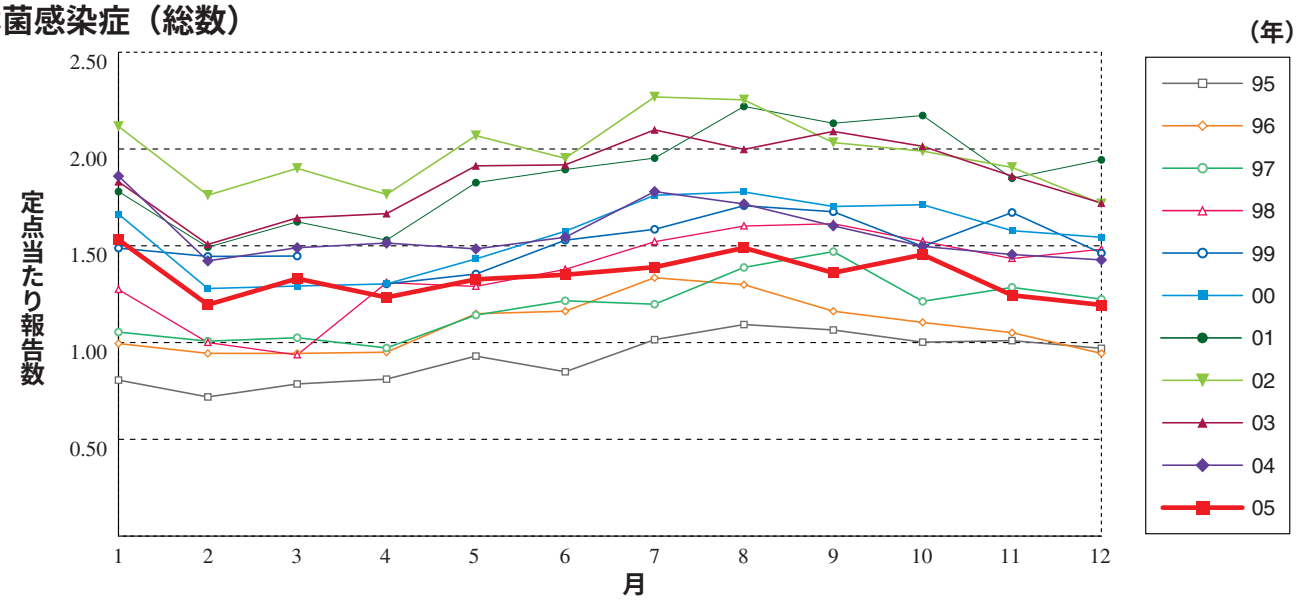
尖圭コンジローマ（男性）



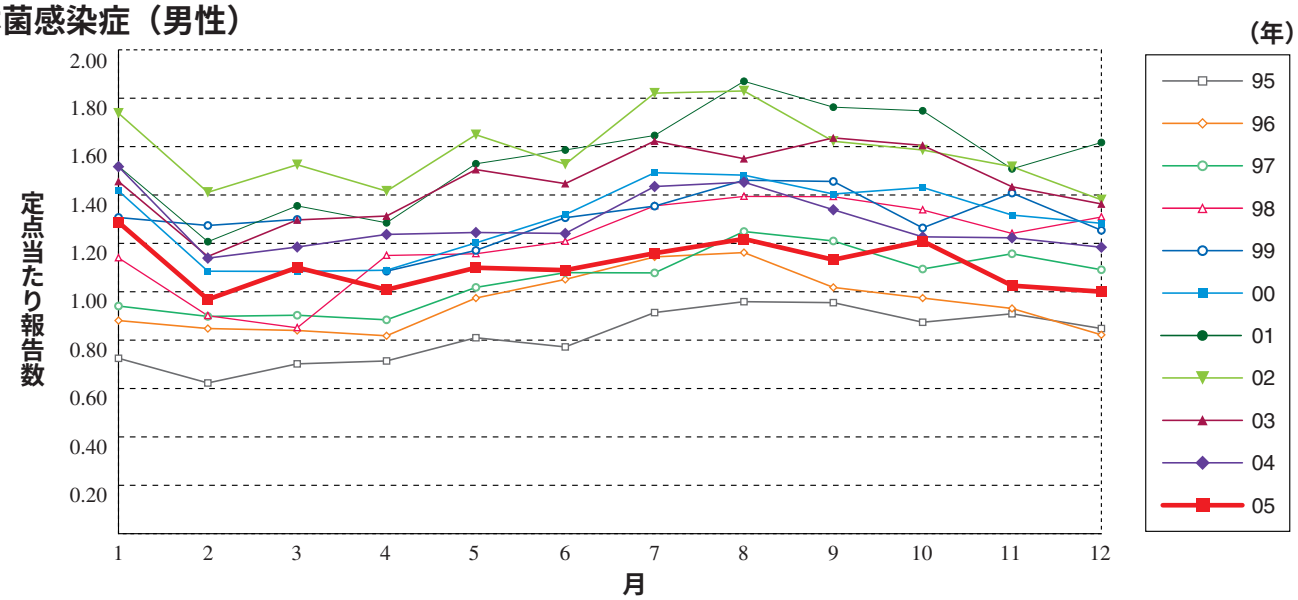
尖圭コンジローマ（女性）



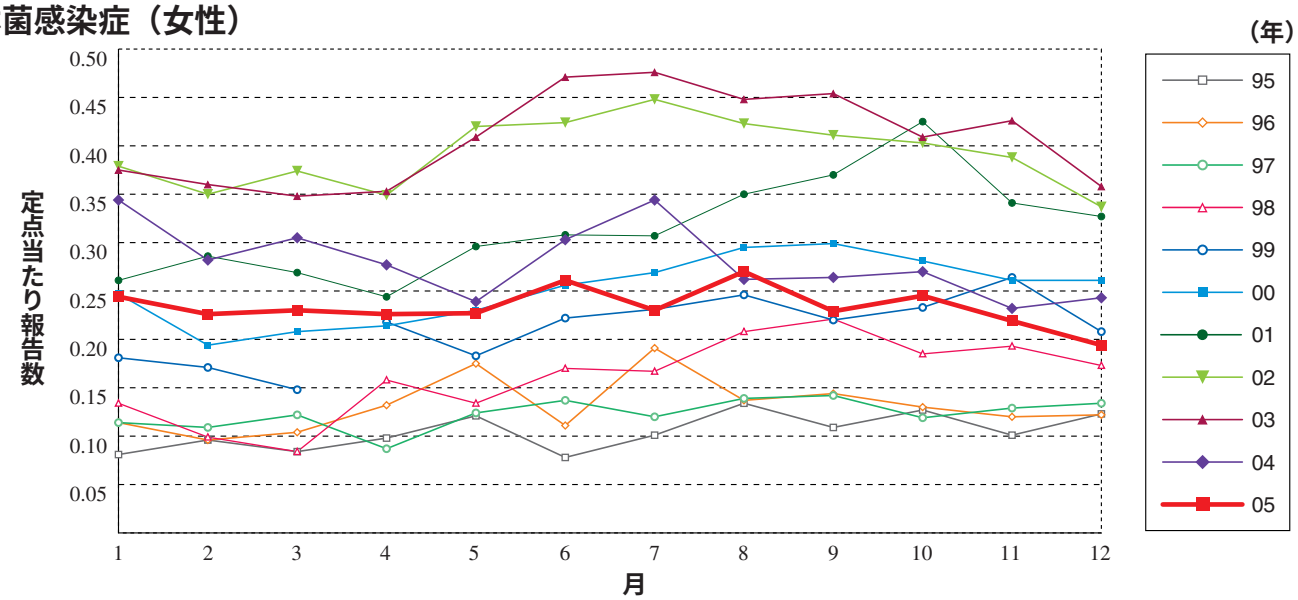
淋菌感染症（総数）



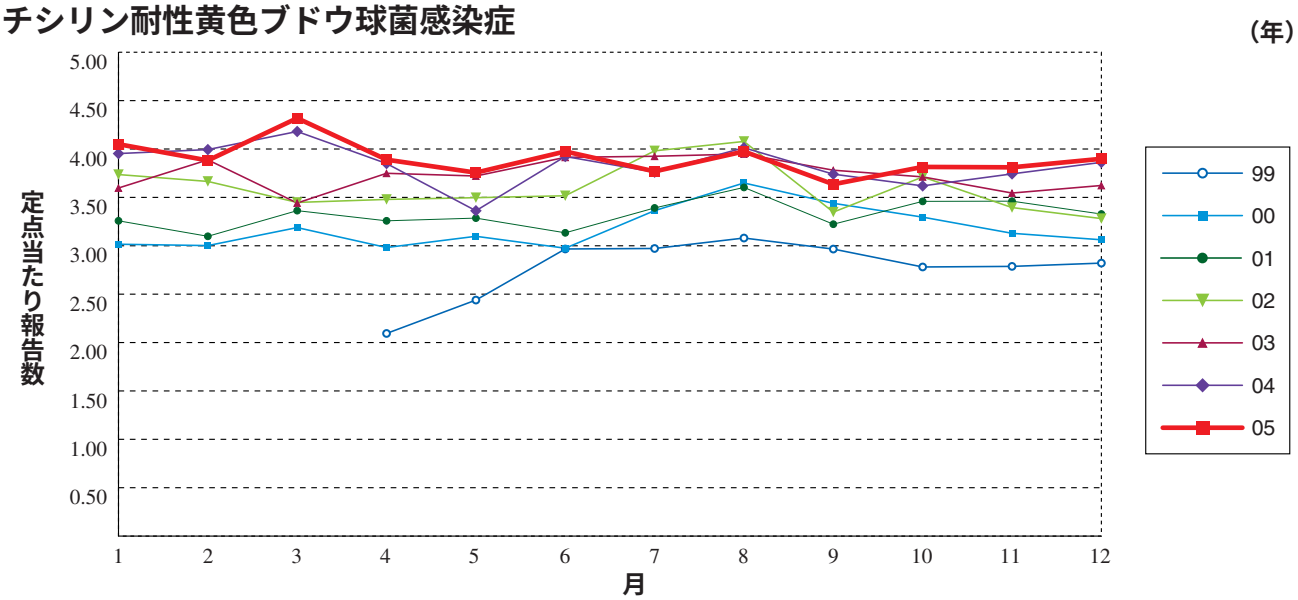
淋菌感染症（男性）



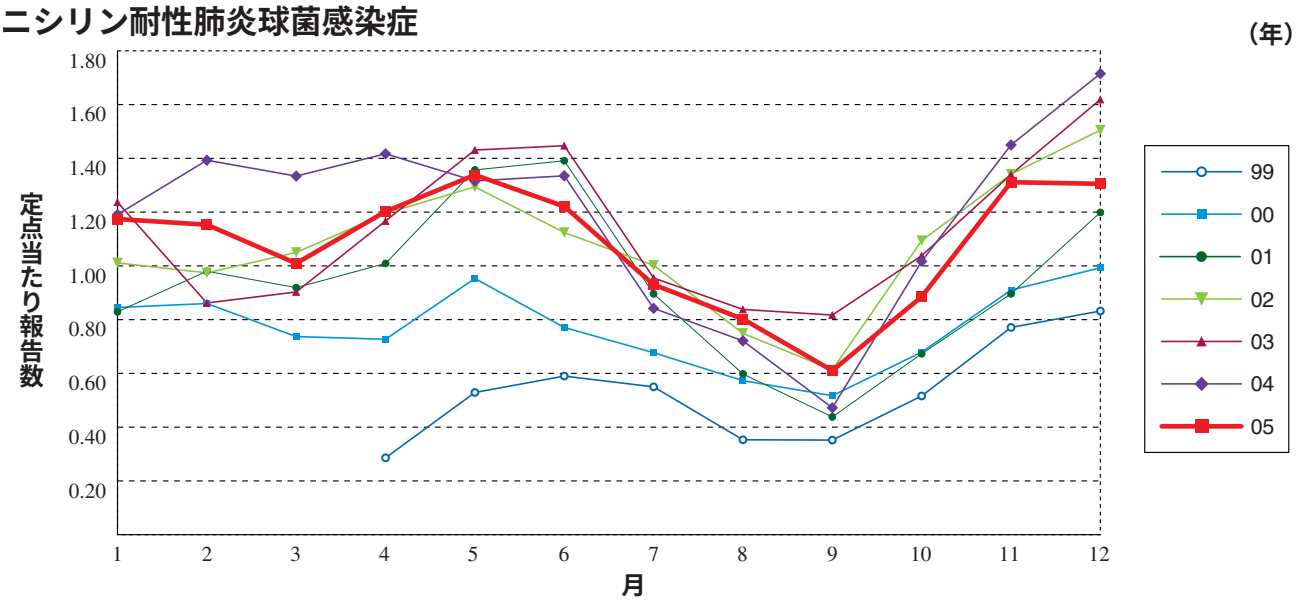
淋菌感染症（女性）



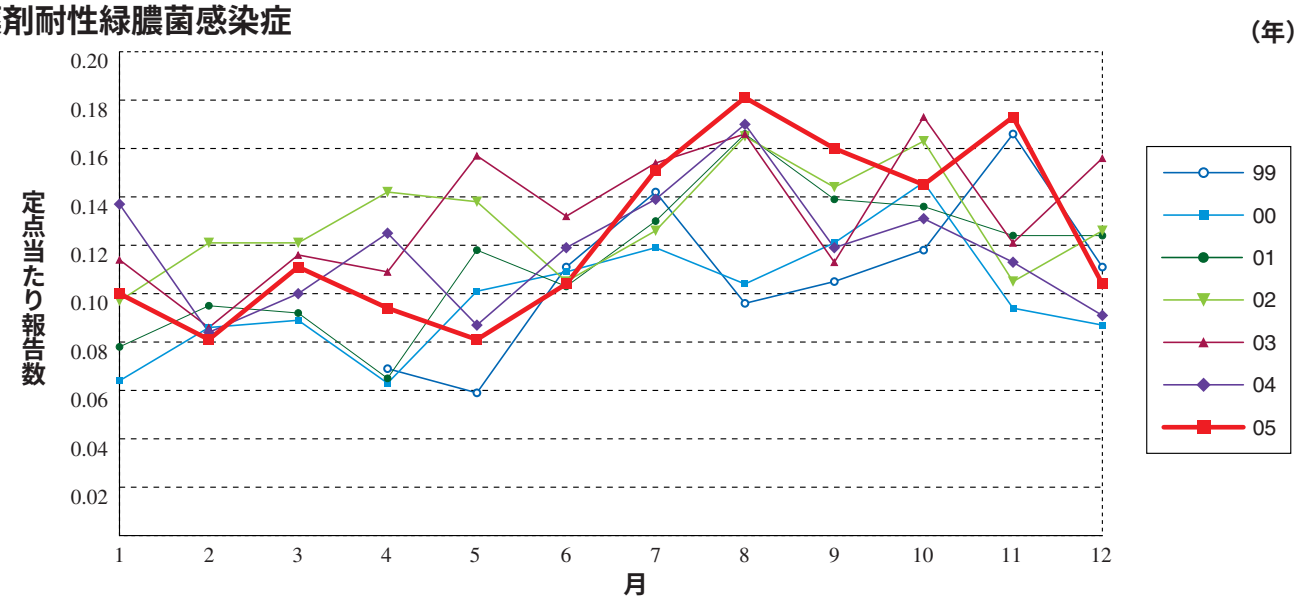
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症



12月のデータ

注）1月12日集計分

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（総数）　平成17年12月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	2457	2.69	820	0.90	476	0.52	1091	1.19	1828	3.90	612	1.30	49	0.10
北海道	146	3.48	52	1.24	31	0.74	45	1.07	45	1.88	9	0.38	1	0.04
青森県	30	2.31	7	0.54	4	0.31	11	0.85	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	37	2.85	5	0.38	7	0.54	16	1.23	62	3.10	3	0.15	5	0.25
宮城県	54	3.00	21	1.17	16	0.89	35	1.94	17	1.42	10	0.83	2	0.17
秋田県	44	3.14	10	0.71	10	0.71	14	1.00	27	3.38	4	0.50	-	-
山形県	18	1.80	5	0.50	1	0.10	6	0.60	43	4.30	13	1.30	-	-
福島県	31	1.94	10	0.63	13	0.81	16	1.00	15	2.14	7	1.00	-	-
茨城県	117	5.57	22	1.05	9	0.43	20	0.95	25	2.50	-	-	2	0.20
栃木県	45	2.81	22	1.38	7	0.44	22	1.38	62	8.86	1	0.14	-	-
群馬県	89	3.56	20	0.80	8	0.32	43	1.72	31	3.10	16	1.60	1	0.10
埼玉県	168	3.36	42	0.84	17	0.34	32	0.64	23	2.56	2	0.22	-	-
千葉県	118	3.03	38	0.97	18	0.46	32	0.82	33	3.67	124	13.78	1	0.11
東京都	157	3.83	94	2.29	45	1.10	56	1.37	104	4.16	45	1.80	5	0.20
神奈川県	95	1.61	36	0.61	21	0.36	37	0.63	32	2.91	8	0.73	4	0.36
新潟県	23	1.44	7	0.44	4	0.25	15	0.94	54	4.15	23	1.77	1	0.08
富山県	11	1.57	3	0.43	8	1.14	10	1.43	43	8.60	44	8.80	-	-
石川県	10	1.00	15	1.50	1	0.10	4	0.40	15	3.00	2	0.40	1	0.20
福井県	8	1.60	-	-	3	0.60	6	1.20	33	6.60	8	1.60	-	-
山梨県	5	0.83	2	0.33	-	-	3	0.50	21	2.10	4	0.40	5	0.50
長野県	32	2.00	10	0.63	6	0.38	21	1.31	31	2.82	7	0.64	-	-
岐阜県	21	1.40	6	0.40	7	0.47	20	1.33	61	12.20	10	2.00	-	-
静岡県	71	2.37	15	0.50	4	0.13	6	0.20	52	5.20	24	2.40	-	-
愛知県	132	2.59	35	0.69	28	0.55	98	1.92	84	6.46	2	0.15	-	-
三重県	10	0.67	6	0.40	2	0.13	8	0.53	47	5.22	-	-	-	-
滋賀県	12	1.33	-	-	3	0.33	2	0.22	40	5.71	1	0.14	-	-
京都府	27	1.23	12	0.55	2	0.09	5	0.23	17	2.43	-	-	-	-
大阪府	172	2.92	109	1.85	61	1.03	114	1.93	54	3.86	5	0.36	-	-
兵庫県	107	2.33	43	0.93	16	0.35	40	0.87	28	2.15	13	1.00	2	0.15
奈良県	17	1.89	4	0.44	1	0.11	13	1.44	39	6.50	11	1.83	4	0.67
和歌山県	10	1.25	6	0.75	1	0.13	3	0.38	38	3.45	10	0.91	1	0.09
鳥取県	13	2.60	1	0.20	-	-	18	3.60	26	5.20	2	0.40	-	-
島根県	12	2.00	3	0.50	2	0.33	9	1.50	45	5.63	16	2.00	1	0.13
岡山県	65	4.06	10	0.63	14	0.88	43	2.69	16	3.20	3	0.60	-	-
広島県	47	1.74	17	0.63	12	0.44	10	0.37	124	5.90	71	3.38	3	0.14
山口県	26	2.17	10	0.83	4	0.33	12	1.00	66	7.33	14	1.56	5	0.56
徳島県	5	0.83	4	0.67	4	0.67	2	0.33	23	3.29	-	-	-	-
香川県	22	3.14	9	1.29	11	1.57	9	1.29	28	7.00	4	1.00	1	0.25
愛媛県	17	1.55	6	0.55	5	0.45	10	0.91	23	3.83	1	0.17	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	77	11.00	30	4.29	1	0.14
福岡県	211	5.70	39	1.05	29	0.78	128	3.46	24	1.50	9	0.56	-	-
佐賀県	19	2.71	9	1.29	-	-	10	1.43	23	3.83	7	1.17	-	-
長崎県	19	1.90	12	1.20	5	0.50	6	0.60	8	0.67	1	0.08	1	0.08
熊本県	57	4.07	7	0.50	9	0.64	16	1.14	58	3.87	5	0.33	-	-
大分県	11	1.10	10	1.00	3	0.30	5	0.50	33	3.30	5	0.50	1	0.10
宮崎県	31	2.82	4	0.36	3	0.27	22	2.00	21	3.00	18	2.57	-	-
鹿児島県	48	3.00	16	1.00	12	0.75	28	1.75	33	2.75	5	0.42	1	0.08
沖縄県	36	3.00	6	0.50	8	0.67	10	0.83	19	2.71	15	2.14	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（男）　平成17年12月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1078	1.18	344	0.38	250	0.27	914	1.00	1148	2.45	357	0.76	29	0.06
北海道	40	0.95	7	0.17	18	0.43	33	0.79	24	1.00	5	0.21	-	-
青森県	12	0.92	5	0.38	4	0.31	9	0.69	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	12	0.92	2	0.15	4	0.31	12	0.92	44	2.20	2	0.10	5	0.25
宮城県	24	1.33	5	0.28	6	0.33	23	1.28	11	0.92	3	0.25	2	0.17
秋田県	21	1.50	5	0.36	5	0.36	12	0.86	17	2.13	2	0.25	-	-
山形県	9	0.90	-	-	-	-	5	0.50	28	2.80	9	0.90	-	-
福島県	9	0.56	3	0.19	4	0.25	14	0.88	7	1.00	3	0.43	-	-
茨城県	50	2.38	8	0.38	5	0.24	11	0.52	19	1.90	-	-	-	-
栃木県	23	1.44	13	0.81	3	0.19	19	1.19	43	6.14	1	0.14	-	-
群馬県	36	1.44	5	0.20	5	0.20	37	1.48	23	2.30	13	1.30	-	-
埼玉県	38	0.76	11	0.22	6	0.12	29	0.58	16	1.78	-	-	-	-
千葉県	63	1.62	15	0.38	12	0.31	26	0.67	17	1.89	72	8.00	1	0.11
東京都	67	1.63	45	1.10	29	0.71	46	1.12	71	2.84	26	1.04	4	0.16
神奈川県	46	0.78	12	0.20	4	0.07	36	0.61	19	1.73	4	0.36	2	0.18
新潟県	14	0.88	5	0.31	4	0.25	15	0.94	33	2.54	15	1.15	-	-
富山県	7	1.00	1	0.14	6	0.86	8	1.14	27	5.40	20	4.00	-	-
石川県	8	0.80	6	0.60	1	0.10	4	0.40	11	2.20	2	0.40	1	0.20
福井県	6	1.20	-	-	3	0.60	6	1.20	16	3.20	5	1.00	-	-
山梨県	1	0.17	-	-	-	-	2	0.33	10	1.00	2	0.20	2	0.20
長野県	13	0.81	8	0.50	2	0.13	20	1.25	25	2.27	5	0.45	-	-
岐阜県	11	0.73	6	0.40	6	0.40	19	1.27	39	7.80	5	1.00	-	-
静岡県	17	0.57	7	0.23	1	0.03	6	0.20	33	3.30	13	1.30	-	-
愛知県	85	1.67	24	0.47	20	0.39	85	1.67	54	4.15	1	0.08	-	-
三重県	8	0.53	4	0.27	-	-	8	0.53	28	3.11	-	-	-	-
滋賀県	3	0.33	-	-	1	0.11	2	0.22	26	3.71	1	0.14	-	-
京都府	6	0.27	-	-	-	-	1	0.05	11	1.57	-	-	-	-
大阪府	80	1.36	58	0.98	35	0.59	86	1.46	40	2.86	2	0.14	-	-
兵庫県	53	1.15	21	0.46	11	0.24	35	0.76	17	1.31	11	0.85	1	0.08
奈良県	10	1.11	2	0.22	1	0.11	12	1.33	21	3.50	10	1.67	3	0.50
和歌山県	1	0.13	5	0.63	1	0.13	3	0.38	26	2.36	5	0.45	1	0.09
鳥取県	5	1.00	1	0.20	-	-	18	3.60	15	3.00	2	0.40	-	-
島根県	5	0.83	1	0.17	2	0.33	9	1.50	37	4.63	10	1.25	-	-
岡山県	25	1.56	2	0.13	5	0.31	36	2.25	9	1.80	1	0.20	-	-
広島県	13	0.48	10	0.37	2	0.07	9	0.33	75	3.57	38	1.81	2	0.10
山口県	9	0.75	-	-	2	0.17	10	0.83	35	3.89	6	0.67	3	0.33
徳島県	1	0.17	2	0.33	4	0.67	2	0.33	13	1.86	-	-	-	-
香川県	13	1.86	5	0.71	7	1.00	9	1.29	18	4.50	2	0.50	-	-
愛媛県	9	0.82	4	0.36	2	0.18	10	0.91	13	2.17	1	0.17	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	43	6.14	22	3.14	-	-
福岡県	136	3.68	22	0.59	16	0.43	120	3.24	15	0.94	6	0.38	-	-
佐賀県	11	1.57	-	-	-	-	10	1.43	14	2.33	4	0.67	-	-
長崎県	10	1.00	1	0.10	2	0.20	4	0.40	5	0.42	-	-	-	-
熊本県	16	1.14	1	0.07	1	0.07	10	0.71	35	2.33	4	0.27	-	-
大分県	4	0.40	2	0.20	2	0.20	3	0.30	22	2.20	3	0.30	1	0.10
宮崎県	19	1.73	1	0.09	2	0.18	17	1.55	10	1.43	9	1.29	-	-
鹿児島県	23	1.44	9	0.56	3	0.19	18	1.13	19	1.58	2	0.17	1	0.08
沖縄県	6	0.50	-	-	3	0.25	5	0.42	11	1.57	10	1.43	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県・性別（女）　平成17年12月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	1379	1.51	476	0.52	226	0.25	177	0.19	680	1.45	255	0.54	20	0.04
北海道	106	2.52	45	1.07	13	0.31	12	0.29	21	0.88	4	0.17	1	0.04
青森県	18	1.38	2	0.15	-	-	2	0.15	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	25	1.92	3	0.23	3	0.23	4	0.31	18	0.90	1	0.05	-	-
宮城県	30	1.67	16	0.89	10	0.56	12	0.67	6	0.50	7	0.58	-	-
秋田県	23	1.64	5	0.36	5	0.36	2	0.14	10	1.25	2	0.25	-	-
山形県	9	0.90	5	0.50	1	0.10	1	0.10	15	1.50	4	0.40	-	-
福島県	22	1.38	7	0.44	9	0.56	2	0.13	8	1.14	4	0.57	-	-
茨城県	67	3.19	14	0.67	4	0.19	9	0.43	6	0.60	-	-	2	0.20
栃木県	22	1.38	9	0.56	4	0.25	3	0.19	19	2.71	-	-	-	-
群馬県	53	2.12	15	0.60	3	0.12	6	0.24	8	0.80	3	0.30	1	0.10
埼玉県	130	2.60	31	0.62	11	0.22	3	0.06	7	0.78	2	0.22	-	-
千葉県	55	1.41	23	0.59	6	0.15	6	0.15	16	1.78	52	5.78	-	-
東京都	90	2.20	49	1.20	16	0.39	10	0.24	33	1.32	19	0.76	1	0.04
神奈川県	49	0.83	24	0.41	17	0.29	1	0.02	13	1.18	4	0.36	2	0.18
新潟県	9	0.56	2	0.13	-	-	-	-	21	1.62	8	0.62	1	0.08
富山県	4	0.57	2	0.29	2	0.29	2	0.29	16	3.20	24	4.80	-	-
石川県	2	0.20	9	0.90	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	-
福井県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	17	3.40	3	0.60	-	-
山梨県	4	0.67	2	0.33	-	-	1	0.17	11	1.10	2	0.20	3	0.30
長野県	19	1.19	2	0.13	4	0.25	1	0.06	6	0.55	2	0.18	-	-
岐阜県	10	0.67	-	-	1	0.07	1	0.07	22	4.40	5	1.00	-	-
静岡県	54	1.80	8	0.27	3	0.10	-	-	19	1.90	11	1.10	-	-
愛知県	47	0.92	11	0.22	8	0.16	13	0.25	30	2.31	1	0.08	-	-
三重県	2	0.13	2	0.13	2	0.13	-	-	19	2.11	-	-	-	-
滋賀県	9	1.00	-	-	2	0.22	-	-	14	2.00	-	-	-	-
京都府	21	0.95	12	0.55	2	0.09	4	0.18	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	92	1.56	51	0.86	26	0.44	28	0.47	14	1.00	3	0.21	-	-
兵庫県	54	1.17	22	0.48	5	0.11	5	0.11	11	0.85	2	0.15	1	0.08
奈良県	7	0.78	2	0.22	-	-	1	0.11	18	3.00	1	0.17	1	0.17
和歌山県	9	1.13	1	0.13	-	-	-	-	12	1.09	5	0.45	-	-
鳥取県	8	1.60	-	-	-	-	-	-	11	2.20	-	-	-	-
島根県	7	1.17	2	0.33	-	-	-	-	8	1.00	6	0.75	1	0.13
岡山県	40	2.50	8	0.50	9	0.56	7	0.44	7	1.40	2	0.40	-	-
広島県	34	1.26	7	0.26	10	0.37	1	0.04	49	2.33	33	1.57	1	0.05
山口県	17	1.42	10	0.83	2	0.17	2	0.17	31	3.44	8	0.89	2	0.22
徳島県	4	0.67	2	0.33	-	-	-	-	10	1.43	-	-	-	-
香川県	9	1.29	4	0.57	4	0.57	-	-	10	2.50	2	0.50	1	0.25
愛媛県	8	0.73	2	0.18	3	0.27	-	-	10	1.67	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	34	4.86	8	1.14	1	0.14
福岡県	75	2.03	17	0.46	13	0.35	8	0.22	9	0.56	3	0.19	-	-
佐賀県	8	1.14	9	1.29	-	-	-	-	9	1.50	3	0.50	-	-
長崎県	9	0.90	11	1.10	3	0.30	2	0.20	3	0.25	1	0.08	1	0.08
熊本県	41	2.93	6	0.43	8	0.57	6	0.43	23	1.53	1	0.07	-	-
大分県	7	0.70	8	0.80	1	0.10	2	0.20	11	1.10	2	0.20	-	-
宮崎県	12	1.09	3	0.27	1	0.09	5	0.45	11	1.57	9	1.29	-	-
鹿児島県	25	1.56	7	0.44	9	0.56	10	0.63	14	1.17	3	0.25	-	-
沖縄県	30	2.50	6	0.50	5	0.42	5	0.42	8	1.14	5	0.71	-	-

注）1月24日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成17年12月

	結　核
	報告数
総　数	2074
北海道	68
青森県	22
岩手県	8
宮城県	18
秋田県	7
山形県	13
福島県	20
茨城県	43
栃木県	22
群馬県	21
埼玉県	111
千葉県	115
東京都	267
神奈川県	123
新潟県	28
富山県	10
石川県	13
福井県	8
山梨県	10
長野県	21
岐阜県	41
静岡県	49
愛知県	126
三重県	43
滋賀県	16
京都府	50
大阪府	251
兵庫県	90
奈良県	25
和歌山県	22
鳥取県	13
島根県	5
岡山県	21
広島県	30
山口県	24
徳島県	23
香川県	13
愛媛県	22
高知県	8
福岡県	91
佐賀県	17
長崎県	33
熊本県	25
大分県	21
宮崎県	16
鹿児島県	30
沖縄県	21

3週のデータ

注）表中の報告数は1月26日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　平成18年3週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	11	28	3	4	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	3	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7	1	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回帰熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	15	36	3	14	4	4	-	-	-	2	-	-	2	6
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	4	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	4	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	3	6	1	4	7	35	-	-	2	7	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	9	-	-	1	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭 疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅 毒		破 傷 風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	1	-	-	-	-	1	2	2	2	-	-	-	-	5	16	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	3	12
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	重症急性呼吸器症候群		痘そう		E型肝炎		ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）		A型肝炎		高病原性鳥インフルエンザ		サル痘		ニパウイルス感染症		ボツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	1	2	-	-	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	野兎病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	6	11	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（施行日：平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照）により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患（「乳児ボツリヌス症」→「ボツリヌス症」、定点疾患「急性脳炎」→全数疾患「急性脳炎」）です。「ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注）表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水　痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百　日　咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	122889	26.21	711	0.23	5154	1.69	27933	9.18	5673	1.86	238	0.08	1019	0.33	1814	0.60	27	0.01
北海道	1542	6.73	57	0.39	266	1.82	436	2.99	292	2.00	6	0.04	9	0.06	72	0.49	-	-
青森県	881	13.77	2	0.05	25	0.60	191	4.55	77	1.83	-	-	76	1.81	17	0.40	2	0.05
岩手県	706	11.21	1	0.03	41	1.08	174	4.58	82	2.16	10	0.26	1	0.03	18	0.47	1	0.03
宮城県	2698	29.65	10	0.18	108	1.93	590	10.54	131	2.34	5	0.09	13	0.23	61	1.09	-	-
秋田県	589	10.71	1	0.03	61	1.74	194	5.54	50	1.43	5	0.14	12	0.34	15	0.43	1	0.03
山形県	558	11.63	7	0.23	159	5.30	239	7.97	40	1.33	1	0.03	18	0.60	18	0.60	-	-
福島県	1643	20.54	7	0.15	89	1.85	559	11.65	81	1.69	6	0.13	55	1.15	32	0.67	-	-
茨城県	2141	18.14	5	0.07	160	2.16	539	7.28	73	0.99	-	-	35	0.47	23	0.31	3	0.04
栃木県	1325	18.93	1	0.02	26	0.57	450	9.78	65	1.41	7	0.15	3	0.07	26	0.57	-	-
群馬県	2291	23.14	5	0.08	79	1.30	593	9.72	92	1.51	8	0.13	7	0.11	32	0.52	2	0.03
埼玉県	6965	27.31	19	0.12	392	2.42	2195	13.55	266	1.64	11	0.07	57	0.35	107	0.66	1	0.01
千葉県	5529	25.96	11	0.08	308	2.32	1117	8.40	211	1.59	2	0.02	78	0.59	82	0.62	2	0.02
東京都	2995	16.83	37	0.26	277	1.95	1292	9.10	152	1.07	6	0.04	68	0.48	71	0.50	1	0.01
神奈川県	6828	20.38	48	0.23	410	1.99	1859	9.02	265	1.29	6	0.03	101	0.49	120	0.58	2	0.01
新潟県	1251	12.77	27	0.44	231	3.73	1062	17.13	149	2.40	3	0.05	2	0.03	35	0.56	-	-
富山県	738	15.38	1	0.03	65	2.24	436	15.03	52	1.79	1	0.03	7	0.24	19	0.66	-	-
石川県	797	16.60	8	0.28	89	3.07	437	15.07	50	1.72	1	0.03	-	-	20	0.69	-	-
福井県	1133	35.41	29	1.32	74	3.36	343	15.59	38	1.73	2	0.09	1	0.05	12	0.55	1	0.05
山梨県	438	10.68	1	0.04	27	1.08	183	7.32	14	0.56	1	0.04	15	0.60	3	0.12	-	-
長野県	1666	18.93	52	0.95	108	1.96	582	10.58	117	2.13	-	-	12	0.22	22	0.40	-	-
岐阜県	1513	17.39	23	0.43	57	1.08	266	5.02	76	1.43	15	0.28	16	0.30	33	0.62	-	-
静岡県	5844	42.66	16	0.19	112	1.30	947	11.01	161	1.87	3	0.03	9	0.10	53	0.62	1	0.01
愛知県	4735	24.28	31	0.17	348	1.91	1680	9.23	291	1.60	41	0.23	22	0.12	110	0.60	-	-
三重県	2327	31.88	11	0.24	50	1.11	635	14.11	77	1.71	14	0.31	9	0.20	24	0.53	-	-
滋賀県	1773	34.76	1	0.03	24	0.75	127	3.97	51	1.59	2	0.06	8	0.25	13	0.41	-	-
京都府	2622	21.49	6	0.08	41	0.55	408	5.44	106	1.41	6	0.08	7	0.09	23	0.31	-	-
大阪府	7190	24.97	57	0.29	208	1.05	1332	6.73	351	1.77	8	0.04	21	0.11	104	0.53	1	0.01
兵庫県	7612	39.44	26	0.20	190	1.50	956	7.53	324	2.55	7	0.06	44	0.35	84	0.66	1	0.01
奈良県	1499	27.25	2	0.06	46	1.31	332	9.49	48	1.37	1	0.03	2	0.06	16	0.46	-	-
和歌山県	1336	26.72	5	0.16	33	1.06	445	14.35	54	1.74	-	-	5	0.16	15	0.48	-	-
鳥取県	1297	44.72	-	-	57	3.00	180	9.47	68	3.58	2	0.11	19	1.00	14	0.74	-	-
島根県	974	27.83	15	0.65	30	1.30	278	12.09	62	2.70	6	0.26	60	2.61	20	0.87	-	-
岡山県	1791	21.58	7	0.13	52	0.96	363	6.72	98	1.81	1	0.02	4	0.07	22	0.41	3	0.06
広島県	4090	35.57	16	0.22	77	1.07	896	12.44	132	1.83	1	0.01	17	0.24	47	0.65	-	-
山口県	2742	39.17	11	0.22	101	2.06	596	12.16	123	2.51	5	0.10	13	0.27	51	1.04	-	-
徳島県	1296	34.11	3	0.13	19	0.83	297	12.91	36	1.57	-	-	1	0.04	14	0.61	-	-
香川県	1448	28.39	20	0.63	21	0.66	219	6.84	61	1.91	3	0.09	5	0.16	16	0.50	-	-
愛媛県	2264	37.11	12	0.32	48	1.30	648	17.51	117	3.16	6	0.16	3	0.08	44	1.19	-	-
高知県	506	10.33	2	0.06	14	0.45	381	12.29	72	2.32	6	0.19	1	0.03	19	0.61	1	0.03
福岡県	9880	49.90	47	0.39	295	2.46	1074	8.95	366	3.05	6	0.05	75	0.63	107	0.89	2	0.02
佐賀県	2115	54.23	17	0.74	26	1.13	170	7.39	59	2.57	2	0.09	10	0.43	22	0.96	-	-
長崎県	1801	26.49	7	0.16	35	0.80	331	7.52	99	2.25	-	-	9	0.20	19	0.43	-	-
熊本県	2945	36.81	12	0.25	62	1.29	391	8.15	112	2.33	10	0.21	47	0.98	39	0.81	-	-
大分県	1992	34.34	4	0.11	72	2.00	515	14.31	75	2.08	3	0.08	9	0.25	31	0.86	2	0.06
宮崎県	3702	61.70	12	0.32	85	2.30	497	13.43	103	2.78	3	0.08	5	0.14	33	0.89	-	-
鹿児島県	4055	43.60	18	0.32	41	0.73	448	8.00	131	2.34	5	0.09	26	0.46	22	0.39	-	-
沖縄県	826	14.24	1	0.03	15	0.44	50	1.47	123	3.62	1	0.03	2	0.06	14	0.41	-	-

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん（成人麻しんを除く）		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総　数	8	0.00	105	0.03	5	0.00	3211	1.06	13	0.02	538	0.83	3	0.01	4	0.01	109	0.23
北海道	-	-	1	0.01	-	-	138	0.95	-	-	15	0.50	-	-	-	-	2	0.10
青森県	-	-	1	0.02	-	-	43	1.02	-	-	4	0.36	-	-	-	-	2	0.33
岩手県	-	-	8	0.21	-	-	21	0.55	-	-	22	1.83	-	-	-	-	8	0.40
宮城県	-	-	2	0.04	-	-	50	0.89	1	0.09	5	0.45	-	-	-	-	2	0.18
秋田県	-	-	-	-	-	-	6	0.17	1	0.14	8	1.14	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	-	-	-	-	58	1.93	-	-	3	0.38	-	-	-	-	2	0.20
福島県	-	-	-	-	-	-	54	1.13	-	-	12	1.00	-	-	-	-	12	1.71
茨城県	-	-	-	-	1	0.01	88	1.19	-	-	22	1.38	-	-	-	-	8	0.73
栃木県	-	-	-	-	-	-	24	0.52	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	8	0.13	-	-	59	0.97	-	-	34	2.43	-	-	-	-	5	0.56
埼玉県	-	-	11	0.07	-	-	168	1.04	-	-	27	0.68	-	-	-	-	2	0.22
千葉県	-	-	2	0.02	-	-	99	0.74	-	-	28	0.82	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	8	0.06	1	0.01	89	0.63	-	-	6	0.43	-	-	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	3	0.01	-	-	181	0.88	-	-	60	1.43	-	-	-	-	2	0.17
新潟県	-	-	7	0.11	-	-	37	0.60	-	-	4	0.40	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	53	1.83	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	-	-	77	2.66	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	1	0.05	10	0.45	-	-	3	1.00	1	0.17	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	33	1.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	-	-	-	-	170	3.09	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	25	0.47	-	-	3	0.27	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	4	0.05	-	-	92	1.07	-	-	6	0.30	-	-	-	-	-	-
愛知県	2	0.01	3	0.02	-	-	115	0.63	1	0.03	21	0.60	-	-	-	-	5	0.38
三重県	-	-	1	0.02	-	-	58	1.29	-	-	1	0.08	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	17	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	0.01	-	-	1	0.01	62	0.83	-	-	6	0.33	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	2	0.01	2	0.01	-	-	98	0.49	1	0.02	36	0.69	-	-	-	-	12	0.86
兵庫県	-	-	1	0.01	-	-	97	0.76	1	0.03	26	0.74	-	-	-	-	1	0.08
奈良県	-	-	-	-	-	-	49	1.40	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	39	1.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	49	2.58	-	-	4	1.33	-	-	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	8	0.35	-	-	62	2.70	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	72	1.33	1	0.08	4	0.33	-	-	-	-	5	1.00
広島県	1	0.01	3	0.04	-	-	123	1.71	-	-	34	1.79	-	-	1	0.05	4	0.19
山口県	-	-	1	0.02	-	-	80	1.63	-	-	11	1.22	-	-	-	-	5	0.56
徳島県	-	-	-	-	-	-	45	1.96	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	3	0.09	-	-	31	0.97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	-	-	47	1.27	-	-	14	1.75	-	-	-	-	8	1.33
高知県	-	-	1	0.03	-	-	11	0.35	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	0.71
福岡県	-	-	11	0.09	-	-	124	1.03	-	-	16	0.62	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	18	0.78	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50
長崎県	-	-	1	0.02	1	0.02	56	1.27	6	0.75	8	1.00	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	4	0.08	-	-	66	1.38	1	0.11	24	2.67	2	0.13	1	0.07	1	0.07
大分県	1	0.03	2	0.06	-	-	71	1.97	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	0.03	-	-	37	1.00	-	-	16	4.00	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	1	0.02	4	0.07	-	-	76	1.36	-	-	6	0.86	-	-	1	0.08	-	-
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	133	3.91	-	-	7	0.70	-	-	-	-	1	0.14

報告数・定点当り報告数，疾病・都道府県別　平成18年3週

	クラミジア肺炎（オウム病を除く）		成人麻しん		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総　数	7	0.02	-	-	655
北海道	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	-	…
宮城県	-	-	-	-	9
秋田県	-	-	-	-	…
山形県	-	-	-	-	2
福島県	5	0.71	-	-	45
茨城県	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	9
群馬県	-	-	-	-	7
埼玉県	-	-	-	-	7
千葉県	1	0.11	-	-	1
東京都	-	-	-	-	30
神奈川県	-	-	-	-	18
新潟県	-	-	-	-	3
富山県	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	3
山梨県	1	0.10	-	-	1
長野県	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	-	…
愛知県	-	-	-	-	50
三重県	-	-	-	-	20
滋賀県	-	-	-	-	6
京都府	-	-	-	-	…
大阪府	-	-	-	-	97
兵庫県	-	-	-	-	50
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	14
鳥取県	-	-	-	-	7
島根県	-	-	-	-	6
岡山県	-	-	-	-	11
広島県	-	-	-	-	41
山口県	-	-	-	-	17
徳島県	-	-	-	-	9
香川県	-	-	-	-	…
愛媛県	-	-	-	-	18
高知県	-	-	-	-	31
福岡県	-	-	-	-	56
佐賀県	-	-	-	-	8
長崎県	-	-	-	-	10
熊本県	-	-	-	-	10
大分県	-	-	-	-	7
宮崎県	-	-	-	-	…
鹿児島県	-	-	-	-	14
沖縄県	-	-	-	-	10

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正（施行日：平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照）により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県（…）が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別　　平成18年3週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総　数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報　第8巻　第3号　平成18年2月3日発行
発　行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
ＴＥＬ：03-5285-1111
ＦＡＸ：03-5285-1129
ＵＲＬ：http://idsc.nih.go.jp/index-j.html
＜国立感染症研究所　感染症情報センター＞
http://www.mhlw.go.jp/
＜厚生労働省＞
http://www.forth.go.jp/
＜旅行者のための海外感染症情報（厚生労働省検疫所）＞

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。